

令和6年度

南あわじ市一般会計・特別会計決算  
及び基金運用状況審査意見書

南あわじ市監査委員

# 目 次

## 一般会計・特別会計決算審査

|     |            |    |
|-----|------------|----|
| 第1  | 審査の概要      |    |
| 1   | 審査の根拠等     | 1  |
| 2   | 審査の種類      | 1  |
| 3   | 審査の対象      | 1  |
| 4   | 審査の着眼点     | 1  |
| 5   | 審査の実施内容    | 2  |
| 第2  | 審査の結果      |    |
| 1   | 決算の総括      | 3  |
| 2   | 一般会計       |    |
| (1) | 歳入歳出決算状況   | 4  |
| (2) | 歳入         | 5  |
| (3) | 歳出         | 22 |
| 3   | 特別会計       |    |
| (1) | 全特別会計決算概要  | 33 |
| (2) | 各特別会計決算状況  | 35 |
| 4   | 財産に関する調書   | 49 |
| 5   | 財政指標（普通会計） | 49 |
| 第3  | 審査意見       | 51 |
|     | 別表資料       | 54 |

## 基金運用状況審査

|    |         |    |
|----|---------|----|
| 第1 | 審査の概要   |    |
| 1  | 審査の根拠等  | 60 |
| 2  | 審査の種類   | 60 |
| 3  | 審査の対象   | 60 |
| 4  | 審査の着眼点  | 60 |
| 5  | 審査の実施内容 | 60 |
| 第2 | 審査の結果   | 60 |
| 第3 | 審査意見    | 62 |

# 令和6年度 南あわじ市一般会計・特別会計歳入歳出決算審査意見書

## 第1 審査の概要

### 1 審査の根拠等

この審査は、地方自治法(昭和22年法律第67号)、南あわじ市監査基準等に準拠して実施した。

### 2 審査の種類

一般会計及び特別会計歳入歳出決算審査

### 3 審査の対象

- ① 令和6年度 南あわじ市一般会計歳入歳出決算
- ② 令和6年度 南あわじ市国民健康保険特別会計保険事業勘定歳入歳出決算
- ③ 令和6年度 南あわじ市国民健康保険特別会計直営診療所勘定歳入歳出決算
- ④ 令和6年度 南あわじ市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- ⑤ 令和6年度 南あわじ市介護保険特別会計保険事業勘定歳入歳出決算
- ⑥ 令和6年度 南あわじ市介護保険特別会計介護サービス事業勘定歳入歳出決算
- ⑦ 令和6年度 南あわじ市土地開発事業特別会計企業団地開発事業勘定歳入歳出決算
- ⑧ 令和6年度 南あわじ市産業廃棄物最終処分事業特別会計歳入歳出決算
- ⑨ 令和6年度 南あわじ市国民宿舎事業特別会計歳入歳出決算
- ⑩ 令和6年度 広田財産区特別会計歳入歳出決算
- ⑪ 令和6年度 福良財産区特別会計歳入歳出決算
- ⑫ 令和6年度 北阿万財産区特別会計歳入歳出決算
- ⑬ 令和6年度 沼島財産区特別会計歳入歳出決算

上記各会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書及びこれらに係る証書類

### 4 審査の着眼点

審査は、主として次に掲げる点に着目して実施した。

#### (1) 形式審査

- ア 法令に定められた全ての決算書類が、定められた様式を基準として作成されているか。
- イ 歳入歳出決算額は、証拠書類と一致しているか。
- ウ その他決算書類の計数は、正確であるか。

#### (2) 内容審査

- ア 事業は、経済的、効率的かつ効果的に執行され、公共の福祉を増進するように運営されているか。
- イ 事業は、計画的に執行されているか。
- ウ 事業は、関係法令等に基づいて適正に執行されているか。
- エ 予算は、効率的かつ計画的に執行されているか。
- オ 予算は、法令及び会計規程を遵守して執行されているか。
- カ 業務の改善と効率化を図り、事務の合理化、経費の節減に努力しているか。

## 5 審査の実施内容

### (1) 審査の期間等

ア 期間 令和7年7月1日から令和7年8月18日まで

関係職員の説明を聴取した日

令和7年7月23日：総務企画部、危機管理部、会計管理者

令和7年7月24日：産業建設部、農業委員会

令和7年7月25日：教育委員会、議会事務局

令和7年7月28日：市民福祉部、選挙管理委員会事務局・監査委員事務局・

固定資産評価審査委員会

イ 場所 南あわじ市役所 監査委員事務局執務室及び304・305会議室

### (2) 審査の実施内容

この審査に当たっては、地方自治法の定めにより市長から提出された一般会計・特別会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書の状況を示す書類等について、会計管理者及び関係部局が所管する証書類との照合点検並びに所要の事情聴取等を行い、計数の正確性ととも予算の執行状況等について、適正かつ効率的になされているかを主眼におき、審査した。

## 第2 審査の結果

審査に付された決算その他関係書類は、第1に記載した事項のとおり審査した限りにおいて、いずれも関係法令に準拠して作成されており、決算計数もそれぞれの関係諸帳簿及び証書類を照合した結果、正確であり、予算の執行状況についてもおおむね適正であると認められる。

なお、審査の詳細及び留意改善事項について記述し、審査の意見とする。

#### [注]

- 1 文中に用いる金額は、原則として千円単位で表示し、単位未満は四捨五入した。  
したがって、総数と各内訳の合計とは一致しない場合がある。
- 2 文中に用いる比率は、単位以下小数点第1位未満を四捨五入した。
- 3 各表及びグラフ中の金額は、表示単位未満を四捨五入し、比率は単位以下小数点第1位未満を四捨五入した。  
したがって、総数と各内訳の合計とは一致しない場合がある。
- 4 文中及び各表中「著増」とは、増加率等が10,000%を超えるものいう。

## 1 決算の総括

### (1) 決算額

当年度の決算額は、次のとおりである。

決算額総括表

(単位：千円)

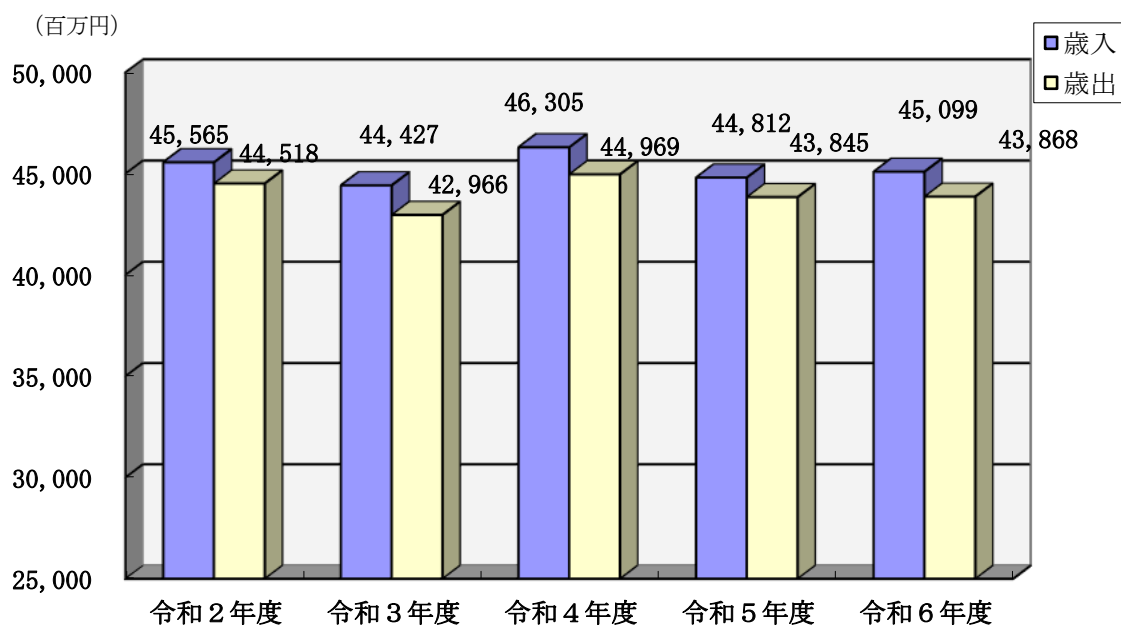
| 区 分          | 一 般 会 計    | 特 別 会 計    | 合 計        |
|--------------|------------|------------|------------|
| 歳 入 総 額      | 32,459,803 | 12,639,401 | 45,099,204 |
| 歳 出 総 額      | 31,544,691 | 12,324,129 | 43,868,820 |
| 歳入歳出差引額      | 915,112    | 315,271    | 1,230,383  |
| 翌年度へ繰り越すべき財源 | 233,802    | 43,918     | 277,720    |
| 実 質 収 支 額    | 681,310    | 271,353    | 952,663    |

### (2) 決算額の推移

当年度の決算額は、歳入、歳出とも、前年度に比べ増加している。

一般会計と特別会計を合わせた最近5か年の決算額の推移は、次のグラフのとおりである。

決算額の推移



## 2 一般会計

### (1) 歳入歳出決算状況

当年度の一般会計歳入歳出決算状況は、次表のとおりである。

#### 歳入歳出決算状況

(単位：千円、%)

| 区 分           | 6 年度<br>予算現額<br>(A) | 6 年度<br>決算額<br>(B) | 予算現額と決<br>算額との比較<br>(歳入) (B) - (A)<br>(歳出) (A) - (B) | 予算現額に<br>対する割合<br>(B) / (A) |
|---------------|---------------------|--------------------|------------------------------------------------------|-----------------------------|
| 歳 入           | 33,818,785          | 32,459,803         | △ 1,358,982                                          | 96.0                        |
| 歳 出           | 33,818,785          | 31,544,691         | 2,274,094                                            | 93.3                        |
| 歳 入 歳 出 差 引 額 | —                   | 915,112            | —                                                    | —                           |

歳入予算現額 338 億 1,878 万 5 千円に対して、歳入決算額は 324 億 5,980 万 3 千円（予算現額に対する割合 96.0%）で、差引 13 億 5,898 万 2 千円下回っている。

歳出予算現額 338 億 1,878 万 5 千円に対して、歳出決算額は 315 億 4,469 万 1 千円（予算現額に対する割合 93.3%）で、差引額は 22 億 7,409 万 4 千円である。

決算額の歳入歳出差引額 9 億 1,511 万 2 千円のうち 2 億 3,380 万 2 千円は翌年度繰越事業に充てるべき財源であり、実質収支額は 6 億 8,131 万円である。

なお、最近 3 か年の実質収支の推移は次表のとおりであり、当年度実質収支額は、前年度と比べ 2 億 4,622 万 5 千円増加している。

#### 実質収支の推移

(単位：千円)

| 区 分                  |          | 6 年度       | 5 年度       | 4 年度       |
|----------------------|----------|------------|------------|------------|
| 歳 入                  | 総 額      | 32,459,803 | 32,164,295 | 33,952,227 |
| 歳 出                  | 総 額      | 31,544,691 | 31,555,775 | 32,884,344 |
| 歳 入 差 支 出 差 引 額      |          | 915,112    | 608,520    | 1,067,883  |
| 翌年度へ<br>繰り越す<br>べき財源 | 継続費通次繰越額 | 0          | 97         | 3,104      |
|                      | 繰越明許費繰越額 | 233,802    | 173,338    | 73,356     |
|                      | 事故繰越し繰越額 | 0          | 0          | 0          |
|                      | 計        | 233,802    | 173,435    | 76,460     |
| 実 質 収 支 額            |          | 681,310    | 435,085    | 991,424    |

また、最近 3 か年の実質単年度収支の推移は、次表のとおりである。

## 実質単年度収支の推移

(単位：千円)

| 区 分         |       | 6 年度    | 5 年度      | 4 年度      |
|-------------|-------|---------|-----------|-----------|
| 単 年 度 収 支 額 |       | 246,225 | △ 556,339 | △ 178,264 |
| 財 政 調 整     | 積 立 額 | 7,033   | 6,988     | 7,786     |
| 基 金         | 取 崩 額 | 122,834 | 148,958   | 54,000    |
| 繰 上 償 還 金   |       | 204,748 | 496,003   | 603,535   |
| 実 質 収 支 額   |       | 335,171 | △ 202,305 | 379,056   |

## (2) 歳入

当年度の歳入決算状況は、次表のとおりである。

### 歳入決算状況

(単位：千円、%)

| 区 分       |            | 6 年度       | 5 年度       | 対前年度<br>増 減 |        | 比率   |
|-----------|------------|------------|------------|-------------|--------|------|
| 予 算 現 額   |            | 33,818,785 | 33,631,688 | 187,097     |        | 0.6  |
| 調 定 額     |            | 32,829,775 | 32,573,501 | 256,274     |        | 0.8  |
| 決 算 額     |            | 32,459,803 | 32,164,295 | 295,508     |        | 0.9  |
|           | 予算現額に対する割合 | 96.0       | 95.6       | 0.4         |        | —    |
|           | 調定額に対する割合  | 98.9       | 98.7       | 0.2         |        | —    |
| 不 納 欠 損 額 |            | 43,600     | 33,978     | 9,622       |        | 28.3 |
| 収 入 未 済 額 |            | 326,372    | 375,227    | △ 48,855    | △ 13.0 |      |

当年度歳入総額は338億1,878万5千円で、前年度336億3,168万8千円に比べ1億8,709万7千円(0.6%)増となっている。決算額の予算現額に対する割合は96.0%、調定額に対する割合は98.9%となっている。

当年度不納欠損額は4,360万円で、前年度3,397万8千円に比べ962万2千円(28.3%)増となっている。

また、当年度収入未済額3億2,637万2千円は、前年度3億7,522万7千円に比べ4,885万5千円(13.0%)減となっている。

なお、最近3か年の不納欠損額及び収入未済額の内訳は、次表のとおりである。

### 不納欠損額

(単位：千円、%)

| 区 分      | 6 年度   |       | 5 年度   |       | 4 年度   |       |
|----------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|
|          | 不納欠損額  | 構成比率  | 不納欠損額  | 構成比率  | 不納欠損額  | 構成比率  |
| 市 税      | 34,111 | 78.2  | 33,270 | 97.9  | 41,052 | 99.9  |
| 分担金及び負担金 | —      | —     | 13     | 0.0   | —      | —     |
| 使用料及び手数料 | 227    | 0.5   | 696    | 2.0   | 50     | 0.1   |
| 財 産 収 入  | —      | —     | —      | —     | —      | —     |
| 諸 収 入    | 9,263  | 21.2  | —      | —     | —      | —     |
| 計        | 43,600 | 100.0 | 33,978 | 100.0 | 41,102 | 100.0 |

不納欠損額 4,360 万円は、市税に係るものが 3,411 万 1 千円（市民税 746 万 5 千円、固定資産税 2,489 万 4 千円、軽自動車税 174 万円及び市たばこ税 1 万 2 千円）、使用料及び手数料に係るものが 22 万 7 千円、諸収入に係るものが 926 万 3 千円となっている。

### 収入未済額

（単位：千円、％）

| 区 分      | 6 年度    |       | 5 年度    |       | 4 年度    |       |
|----------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|
|          | 収入未済額   | 構成比率  | 収入未済額   | 構成比率  | 収入未済額   | 構成比率  |
| 市 税      | 234,740 | 71.9  | 281,124 | 74.9  | 314,093 | 77.4  |
| 分担金及び負担金 | 958     | 0.3   | 1,001   | 0.3   | 254     | 0.1   |
| 使用料及び手数料 | 27,851  | 8.5   | 27,708  | 7.4   | 27,165  | 6.7   |
| 財 産 収 入  | 138     | 0.0   | 108     | 0.0   | 51      | 0.0   |
| 諸 収 入    | 62,686  | 19.2  | 65,285  | 17.4  | 64,078  | 15.8  |
| 計        | 326,372 | 100.0 | 375,227 | 100.0 | 405,640 | 100.0 |

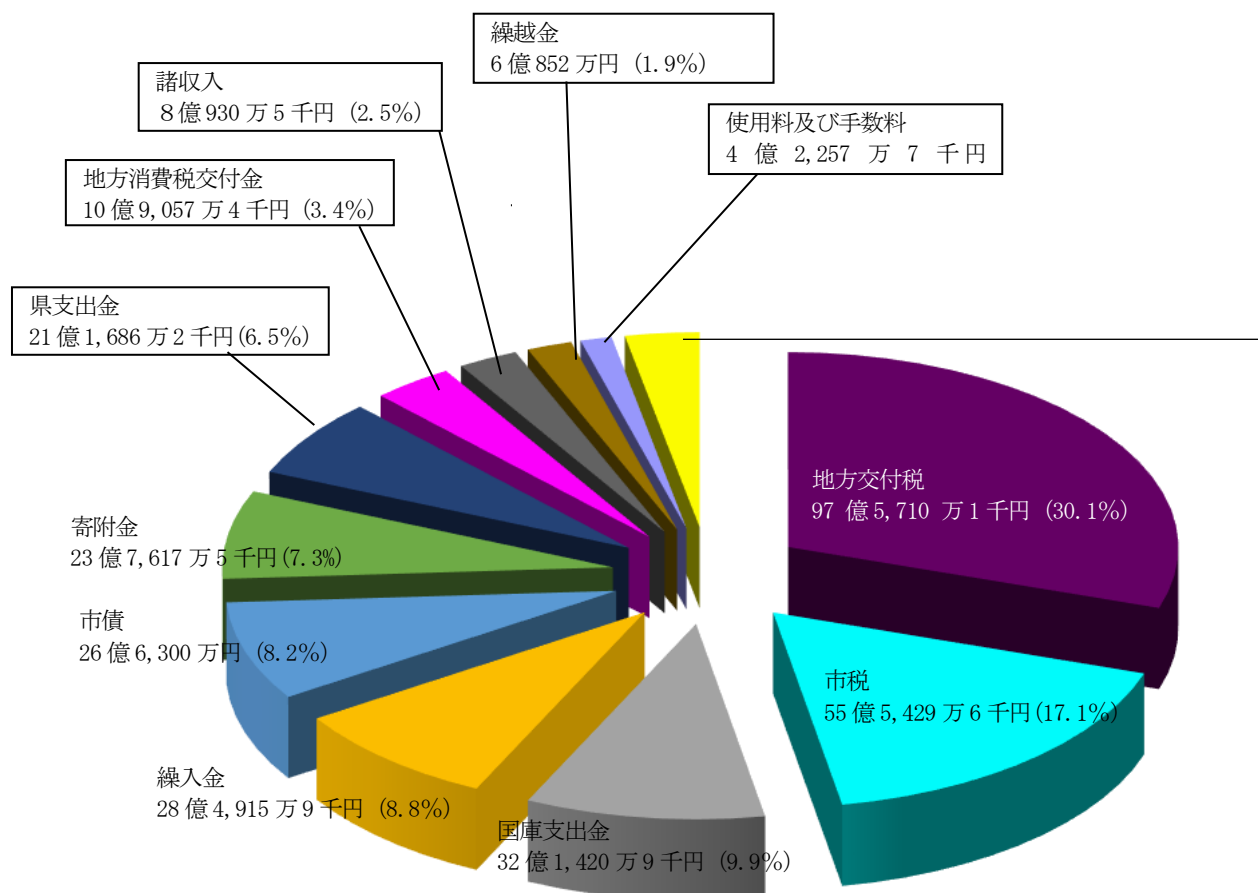
収入未済額 3 億 2,637 万 2 千円の内訳は、市税に係るものが 2 億 3,474 万円（市民税 6,324 万 7 千円、固定資産税 1 億 6,252 万円及び軽自動車税 897 万 3 千円）、分担金及び負担金に係るものが 95 万 8 千円、使用料及び手数料に係るものが 2,785 万 1 千円、財産収入に係るものが 13 万 8 千円、諸収入に係るものが 6,268 万 6 千円となっている。

### ア 款別歳入状況

当年度の款別歳入状況は、別表 1 のとおりである。

歳入総額は 324 億 5,980 万 3 千円で、前年度と比べ 2 億 9,550 万 8 千円 (0.9%) 増加している。

対前年度増の主なものは、繰入金 9 億 4,098 万 2 千円 (49.3%)、地方交付税 2 億 2,395 万 9 千円 (2.3%)、地方特例交付金 1 億 7,191 万 4 千円 (440.6%) であり、対前年度減の主なものは、繰越金 4 億 5,936 万 4 千円 (43.0%)、市税 3 億 7,228 万 8 千円 (6.3%)、市債 3 億 2,800 万円 (11.0%) である。



※ ( ) 書き%は構成比率

その他 9 億 9,802 万 5 千円 (3.0%)

【内訳】

|             |                  |        |
|-------------|------------------|--------|
| 地方譲与税       | 2 億 3,695 万 5 千円 | (0.7%) |
| 地方特例交付金     | 2 億 1,093 万円     | (0.6%) |
| 分担金及び負担金    | 1 億 4,743 万 3 千円 | (0.5%) |
| 法人事業税交付金    | 1 億 367 万 8 千円   | (0.3%) |
| 株式等譲渡所得割交付金 | 9,070 万 3 千円     | (0.3%) |
| 財産収入        | 7,665 万 3 千円     | (0.2%) |
| 配当割交付金      | 6,832 万 6 千円     | (0.2%) |
| 環境性能割交付金    | 5,314 万 6 千円     | (0.2%) |
| 交通安全対策特別交付金 | 638 万 7 千円       | (0.0%) |
| 利子割交付金      | 381 万 4 千円       | (0.0%) |

## ① 市税

(単位：千円、%)

| 款・項       | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |        |
|-----------|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|--------|
|           | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(B) - (A) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率     |
| 市 税       | 5,538,613   | 5,554,296  | 15,683                    | 5,926,583          | △ 372,288       | △ 6.3  |
| 市 民 税     | 2,016,750   | 2,024,811  | 8,061                     | 2,340,254          | △ 315,443       | △ 13.5 |
| 個 人       | 1,760,215   | 1,772,209  | 11,994                    | 2,085,517          | △ 313,308       | △ 15.0 |
| 法 人       | 256,535     | 252,602    | △ 3,933                   | 254,737            | △ 2,135         | △ 0.8  |
| 固 定 資 産 税 | 2,884,050   | 2,890,146  | 6,096                     | 2,953,509          | △ 63,363        | △ 2.1  |
| 軽 自 動 車 税 | 245,813     | 251,662    | 5,849                     | 245,016            | 6,646           | 2.7    |
| 環境性能割     | 9,200       | 14,426     | 5,226                     | 11,588             | 2,837           | 24.5   |
| 種 別 割     | 236,613     | 237,236    | 623                       | 233,428            | 3,809           | 1.6    |
| 市 た ば こ 税 | 339,000     | 331,937    | △ 7,063                   | 337,672            | △ 5,735         | △ 1.7  |
| 入 湯 税     | 53,000      | 55,740     | 2,740                     | 50,133             | 5,607           | 11.2   |

歳入の 17.1%を占める市税は、予算現額 55 億 3,861 万 3 千円に対し、決算額は 55 億 5,429 万 6 千円で、差引 1,568 万 3 千円上回っている。

税目別に前年度と比較すると、市民税のうち、個人市民税では、給与所得の上昇はあったものの、令和 5 年度の玉葱の価格高騰による農業所得の増加が落ち着き、加えて物価高騰対策の一環として実施された定額減税もあって、3 億 1,330 万 8 千円 (15.0%) の減収となっている。法人市民税は、「電気・ガス熱供給・水道」業等の減収により、213 万 5 千円 (0.8%) の減収となっている。以上により、市民税は、前年度と比べ 3 億 1,544 万 3 千円 (13.5%) の減収となっている。

固定資産税は、土地における地価の下落傾向、家屋における評価替え実施に伴う経年による減価、償却資産における太陽光発電設備取得の減少などにより、前年度と比べ 6,336 万 3 千円 (2.1%) の減収となっている。

軽自動車税のうち、環境性能割では、課税対象車の取得台数の増加により 283 万 7 千円 (24.5%) の増収となっている。種別割では、旧税率車両が減少し新税率及び重課税車両の増加により 380 万 9 千円 (1.6%) の増収となっている。以上により、軽自動車税は、前年度と比べ 664 万 6 千円 (2.7%) の増収となっている。

市たばこ税は、税割合の低い加熱式たばこへの移行等により、当年度の販売本数は 5,066 万 2 千本で、前年度に比べ 87 万 5 千本 (1.7%) 減少し、前年度と比べ 573 万 5 千円 (1.7%) の減収となっている。

入湯税は、大型宿泊施設の開館等により、入湯者数が前年度に比べて 37,379 人 (11.2%) 増加し、前年度と比べ 560 万 7 千円 (11.2%) の増収となっている。

## 税目別 調定収入状況

(単位：千円、%)

| 税 目       | 6 年度      |           |         | 調定に対する収入率 |       |       |
|-----------|-----------|-----------|---------|-----------|-------|-------|
|           | 調定額       | 収入済額      | 収入未済額   | 6 年度      | 5 年度  | 4 年度  |
| 市 民 税     | 2,095,522 | 2,024,811 | 63,247  | 96.6      | 96.3  | 95.5  |
| 個 人       | 1,842,349 | 1,772,209 | 63,003  | 96.2      | 96.0  | 95.1  |
| 法 人       | 253,174   | 252,602   | 243     | 99.8      | 98.7  | 98.4  |
| 固 定 資 産 税 | 3,077,560 | 2,890,146 | 162,520 | 93.9      | 93.3  | 92.5  |
| 軽 自 動 車 税 | 262,376   | 251,662   | 8,973   | 95.9      | 95.0  | 94.7  |
| 環 境 性 能 割 | 14,426    | 14,426    | 0       | 100.0     | 100.0 | 100.0 |
| 種 別 割     | 247,950   | 237,236   | 8,973   | 95.7      | 94.8  | 94.4  |
| 市 た ば こ 税 | 331,949   | 331,937   | 0       | 100.0     | 100.0 | 100.0 |
| 入 湯 税     | 55,740    | 55,740    | 0       | 100.0     | 100.0 | 100.0 |
| 合 計       | 5,823,146 | 5,554,296 | 234,740 | 95.4      | 95.0  | 94.2  |

当年度の収納率は、95.4%であり、前年度より0.4ポイント上昇している。過去3年間の推移を見ると、上昇傾向が続いている。各税目別では、個人市民税では0.2ポイント、法人市民税が1.1ポイント、固定資産税が0.6ポイント、軽自動車税が0.9ポイントそれぞれ上昇している。

また、収入未済額及び不納欠損額の推移は、次表のとおりである。

## 収入未済額及び不納欠損額の推移

(単位：千円、%)

| 区分        | 6 年度    | 5 年度    | 4 年度    | 対前年度比率 |       |       |
|-----------|---------|---------|---------|--------|-------|-------|
|           |         |         |         | 6 / 5  | 5 / 4 | 4 / 3 |
| 収 入 未 済 額 | 234,740 | 281,124 | 314,093 | 83.5   | 89.5  | 85.0  |
| 不 納 欠 損 額 | 34,111  | 33,270  | 41,052  | 102.5  | 81.0  | 131.7 |

当年度の収入未済額は、前年度に比べ4,638万4千円(16.5%)減少した一方、不納欠損額は前年度に比べ84万1千円(2.5%)増加した。現年課税分の徴収強化、滞納繰越分の効率的な滞納整理などに努めており、当年度に差押えや交付要求によって実施した滞納処分件数は121件、差押えによる換価額は1,047万6千円となっている。

また、不納欠損額3,411万1千円の内訳は、市民税個人現年課税分8万9千円、滞納繰越分704万8千円、市民税法人滞納繰越分32万8千円、固定資産税現年課税分17万9千円、滞納繰越分2,471万5千円、軽自動車税種別割現年課税分1万9千円、滞納繰越分172万1千円である。

なお、納付方法別収納については、口座収納が76,165件(50.5%)、窓口及び金融機関収納が36,979件(24.5%)、コンビニ収納及びスマートフォンバーコード収納が31,562件(20.9%)、前年度より開始した各種アプリを用いた共通納税収納が6,203件(4.1%)となっており、多様な納付方法による収納率の向上を図っている。

## ② 地方譲与税

(単位：千円、%)

| 款・項      | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |       |
|----------|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|-------|
|          | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(B) - (A) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率    |
| 地方譲与税    | 240,500     | 236,955    | △ 3,545                   | 238,639            | △ 1,684         | △ 0.7 |
| 地方揮発油譲与税 | 56,000      | 56,144     | 144                       | 57,559             | △ 1,415         | △ 2.5 |
| 自動車重量譲与税 | 176,000     | 171,816    | △ 4,184                   | 173,526            | △ 1,710         | △ 1.0 |
| 森林環境譲与税  | 8,500       | 8,995      | 495                       | 7,554              | 1,441           | 19.1  |

予算現額 2 億 4,050 万円に対し、決算額は 2 億 3,695 万 5 千円で、差引 354 万 5 千円下回っている。

当年度決算額を前年度と比較すると 168 万 4 千円 (0.7%) 減少している。

決算額の内容は、地方揮発油譲与税が 5,614 万 4 千円で前年度と比べ 141 万 5 千円 (2.5%)、自動車重量譲与税が 1 億 7,181 万 6 千円で前年度と比べ 171 万円 (1.0%) の減少、森林環境譲与税が 899 万 5 千円で前年度と比べ 144 万 1 千円 (19.1%) の増加となっている。

## ③ 利子割交付金

(単位：千円、%)

| 款・項    | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |      |
|--------|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|------|
|        | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(B) - (A) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率   |
| 利子割交付金 | 2,500       | 3,814      | 1,314                     | 2,690              | 1,124           | 41.8 |
| 利子割交付金 | 2,500       | 3,814      | 1,314                     | 2,690              | 1,124           | 41.8 |

予算現額 250 万円に対し、決算額は 381 万 4 千円で、差引 131 万 4 千円上回っている。

当年度決算額を前年度と比較すると 112 万 4 千円 (41.8%) 増加している。

## ④ 配当割交付金

(単位：千円、%)

| 款・項    | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |      |
|--------|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|------|
|        | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(B) - (A) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率   |
| 配当割交付金 | 46,000      | 68,326     | 22,326                    | 49,330             | 18,996          | 38.5 |
| 配当割交付金 | 46,000      | 68,326     | 22,326                    | 49,330             | 18,996          | 38.5 |

予算現額 4,600 万円に対し、決算額は 6,832 万 6 千円で、差引 2,232 万 6 千円上回っている。

当年度決算額を前年度と比較すると 1,899 万 6 千円 (38.5%) 増加している。

# ⑤ 株式等譲渡所得割交付金

(単位：千円、%)

| 款・項         | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |      |
|-------------|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|------|
|             | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(B) - (A) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率   |
| 株式等譲渡所得割交付金 | 42,000      | 90,703     | 48,703                    | 52,653             | 38,050          | 72.3 |
| 株式等譲渡所得割交付金 | 42,000      | 90,703     | 48,703                    | 52,653             | 38,050          | 72.3 |

予算現額 4,200 万円に対し、決算額は 9,070 万 3 千円で、差引 4,870 万 3 千円上回っている。

当年度決算額を前年度と比較すると 3,805 万円 (72.3%) 増加している。

# ⑥ 法人事業税交付金

(単位：千円、%)

| 款・項             | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |      |
|-----------------|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|------|
|                 | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(B) - (A) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率   |
| 法 人 事 業 税 交 付 金 | 89,000      | 103,678    | 14,678                    | 91,626             | 12,052          | 13.2 |
| 法 人 事 業 税 交 付 金 | 89,000      | 103,678    | 14,678                    | 91,626             | 12,052          | 13.2 |

予算現額 8,900 万円に対し、決算額は 1 億 367 万 8 千円で、差引 1,467 万 8 千円上回っている。

当年度決算額を前年度と比較すると 1,205 万 2 千円 (13.2%) 増加している。

# ⑦ 地方消費税交付金

(単位：千円、%)

| 款・項      | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |     |
|----------|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|-----|
|          | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(B) - (A) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率  |
| 地方消費税交付金 | 1,050,000   | 1,090,574  | 40,574                    | 1,040,042          | 50,532          | 4.9 |
| 地方消費税交付金 | 1,050,000   | 1,090,574  | 40,574                    | 1,040,042          | 50,532          | 4.9 |

予算現額 10 億 5,000 万円に対し、決算額は 10 億 9,057 万 4 千円で、差引 4,057 万 4 千円上回っている。

当年度決算額を前年度と比較すると 5,053 万 2 千円 (4.9%) 増加している。

なお、交付額のうち、消費税率引き上げ前の従来分は 4 億 9,578 万 1 千円、引き上げ分である社会保障財源化分は 5 億 9,479 万 3 千円となっている。

## ⑧ 環境性能割交付金

(単位：千円、%)

| 款・項      | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |       |
|----------|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|-------|
|          | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(B) - (A) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率    |
| 環境性能割交付金 | 65,000      | 53,146     | △ 11,854                  | 57,049             | △ 3,903         | △ 6.8 |
| 環境性能割交付金 | 65,000      | 53,146     | △ 11,854                  | 57,049             | △ 3,903         | △ 6.8 |

予算現額 6,500 万円に対し、決算額は 5,314 万 6 千円で、差引 1,185 万 4 千円下回っている。  
当年度決算額を前年度と比較すると 390 万 3 千円 (6.8%) 減少している。

## ⑨ 地方特例交付金

(単位：千円、%)

| 款・項                                | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |        |
|------------------------------------|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|--------|
|                                    | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(B) - (A) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率     |
| 地方特例交付金                            | 212,696     | 210,930    | △ 1,766                   | 39,016             | 171,914         | 440.6  |
| 地方特例交付金                            | 205,696     | 204,779    | △ 917                     | 31,803             | 172,976         | 543.9  |
| 新型コロナウイルス感染症<br>対策地方税減収補填特別<br>交付金 | 7,000       | 6,151      | △ 849                     | 7,213              | △ 1,062         | △ 14.7 |

予算現額 2 億 1,269 万 6 千円に対し、決算額は 2 億 1,093 万円で、差引 176 万 6 千円下回っている。

当年度決算額を前年度と比較すると 1 億 7,191 万 4 千円 (440.6%) 増加している。

## ⑩ 地方交付税

(単位：千円、%)

| 款・項   | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |     |
|-------|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|-----|
|       | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(B) - (A) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率  |
| 地方交付税 | 9,677,996   | 9,757,101  | 79,105                    | 9,533,142          | 223,959         | 2.3 |
| 地方交付税 | 9,677,996   | 9,757,101  | 79,105                    | 9,533,142          | 223,959         | 2.3 |

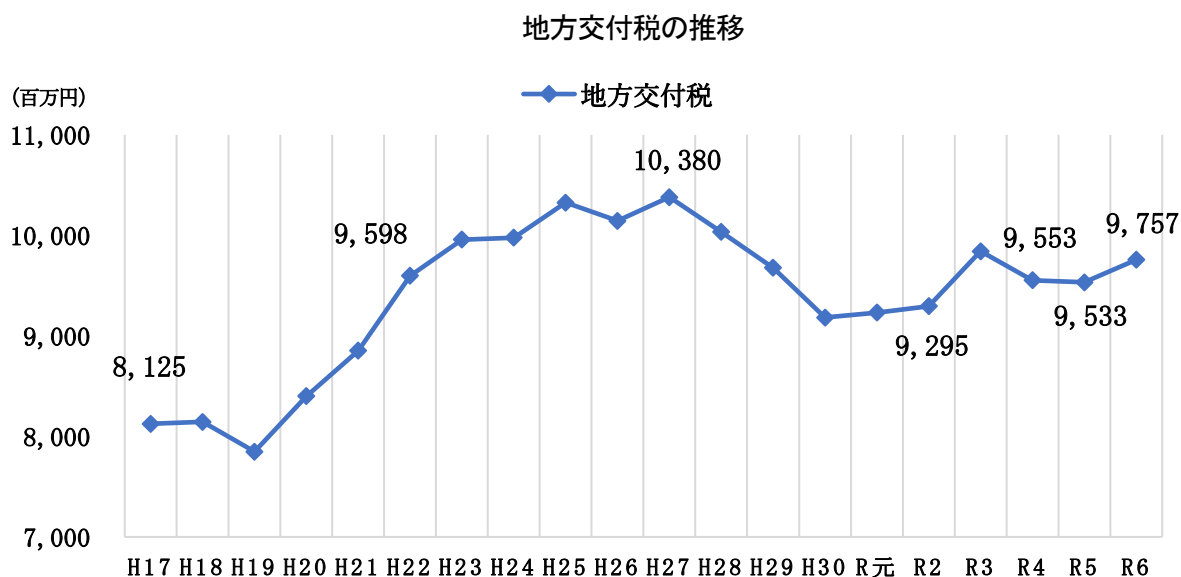
歳入の 30.1% を占める地方交付税は、予算現額 96 億 7,799 万 6 千円に対し、決算額は 97 億 5,710 万 1 千円で、差引 7,910 万 5 千円上回っている。

当年度決算額を前年度と比較すると 2 億 2,395 万 9 千円 (2.3%) 増加しており、その内訳は普通交付税が 2 億 643 万円 (2.4%)、特別交付税が 1,752 万 9 千円 (1.7%) の増となっている。

普通交付税は、地方交付税法の規定に基づく計算方法により画一的に算定されるもので、基準財政需要額から基準財政収入額を差し引いた交付基準額から全国一律の調整率により算出した額を控除して決定される。当年度の基準財政需要額は 145 億 4,105 万 8 千円 (対前年度比 1.7% 増)、基準財政収入額は 58 億 1,306 万 2 千円 (対前年度比 0.5% 増) で、差額 87 億 2,799

万 6 千円（対前年度比 2.4%増）が交付基準額である。

特別交付税は、普通交付税で措置されない当該年度中の特別な財政需要に対する額として算定されるもので、当年度は 10 億 2,910 万 5 千円となっている。



※グラフ中、記載の金額については、平成 17 年度から 5 年ごと、令和 4 年度、令和 5 年度及び令和 6 年度のみ記載。

#### ⑪ 交通安全対策特別交付金

(単位：千円、%)

| 款・項         | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |       |
|-------------|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|-------|
|             | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(B) - (A) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率    |
| 交通安全対策特別交付金 | 7,000       | 6,387      | △ 613                     | 6,600              | △ 213           | △ 3.2 |
| 交通安全対策特別交付金 | 7,000       | 6,387      | △ 613                     | 6,600              | △ 213           | △ 3.2 |

予算現額 700 万円に対し、決算額は 638 万 7 千円で、差引 61 万 3 千円下回っている。

当年度決算額を前年度と比較すると 21 万 3 千円 (3.2%) 減少している。

## ⑫ 分担金及び負担金

(単位：千円、%)

| 款・項      | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |       |
|----------|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|-------|
|          | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(B) - (A) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率    |
| 分担金及び負担金 | 164,959     | 147,433    | △ 17,526                  | 110,758            | 36,675          | 33.1  |
| 分 担 金    | 70,822      | 53,638     | △ 17,184                  | 16,652             | 36,986          | 222.1 |
| 負 担 金    | 94,137      | 93,795     | △ 342                     | 94,106             | △ 311           | △ 0.3 |

予算現額 1 億 6,495 万 9 千円に対し、決算額は 1 億 4,743 万 3 千円で、差引 1,752 万 6 千円下回っている。

当年度決算額を前年度と比較すると 3,667 万 5 千円 (33.1%) 増加している。

決算額の内容は、分担金が 5,363 万 8 千円で前年度と比べ 3,698 万 6 千円 (222.1%) 増加、負担金が 9,379 万 5 千円で前年度と比べ 31 万 1 千円 (0.3%) 減少となっている。

なお、収入状況は、次表のとおりである。

### 収入状況（収入未済額があるもの）

(単位：千円、%)

| 区 分                     | 年 度    | 調定額<br>(A) | 収入済額<br>(B) | 収入率<br>(B) / (A) | 収入未済額 | 不納欠損額 |
|-------------------------|--------|------------|-------------|------------------|-------|-------|
| 社会福祉費負担金<br>(滞 納 分 含 む) | 6      | 56,614     | 55,657      | 98.3             | 958   | 0     |
|                         | 5      | 57,029     | 56,028      | 98.2             | 1,001 | 0     |
|                         | 対前年度増減 | △ 415      | △ 372       | -                | △ 43  | 0     |

収入未済額は 95 万 8 千円で、その内訳は老人ホーム入所者個人負担金である。

## ⑬ 使用料及び手数料

(単位：千円、%)

| 款・項      | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |       |
|----------|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|-------|
|          | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(B) - (A) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率    |
| 使用料及び手数料 | 442,203     | 422,577    | △ 19,626                  | 445,996            | △ 23,419        | △ 5.3 |
| 使 用 料    | 337,773     | 323,457    | △ 14,316                  | 341,665            | △ 18,207        | △ 5.3 |
| 手 数 料    | 104,430     | 99,120     | △ 5,310                   | 104,331            | △ 5,211         | △ 5.0 |

予算現額 4 億 4,220 万 3 千円に対し、決算額は 4 億 2,257 万 7 千円で、差引 1,962 万 6 千円下回っている。

当年度決算額を前年度と比較すると 2,341 万 9 千円 (5.3%) 減少している。

決算額の内容は、使用料が 3 億 2,345 万 7 千円で前年度と比べ 1,820 万 7 千円 (5.3%) 減少、手数料は 1 億 443 万円で前年度と比べ 521 万 1 千円 (5.0%) 減少している。

なお、収入状況は、次表のとおりである。

# 収入状況（収入未済額があるもの）

（単位：千円、％）

| 区 分                 | 年 度    | 調定額<br>(A) | 収入済額<br>(B) | 収入率<br>(B)/(A) | 収入未済額  | 不納欠損額 |
|---------------------|--------|------------|-------------|----------------|--------|-------|
| 行政財産使用料             | 6      | 7,131      | 7,008       | 98.3           | 123    | 0     |
|                     | 5      | 6,541      | 6,541       | 100.0          | 0      | 0     |
|                     | 対前年度増減 | 590        | 468         | －              | 123    | 0     |
| 過年度ケーブルテレビ基本使用料     | 6      | 579        | 0           | 0.0            | 579    | 0     |
|                     | 5      | 638        | 11          | 1.7            | 579    | 48    |
|                     | 対前年度増減 | △ 59       | △ 11        | －              | 0      | △ 48  |
| 過年度セットトップボックス使用料    | 6      | 38         | 0           | 0.0            | 38     | 0     |
|                     | 5      | 38         | 0           | 0.0            | 38     | 0     |
|                     | 対前年度増減 | 0          | 0           | －              | 0      | 0     |
| 過年度インターネット使用料       | 6      | 34         | 0           | 0.0            | 34     | 0     |
|                     | 5      | 34         | 0           | 0.0            | 34     | 0     |
|                     | 対前年度増減 | 0          | 0           | －              | 0      | 0     |
| 過年度有料番組利用料          | 6      | 23         | 0           | 0.0            | 23     | 0     |
|                     | 5      | 23         | 0           | 0.0            | 23     | 0     |
|                     | 対前年度増減 | 0          | 0           | －              | 0      | 0     |
| 市立保育所保育料<br>（滞納分含む） | 6      | 38,889     | 38,561      | 99.2           | 152    | 176   |
|                     | 5      | 50,648     | 50,293      | 99.3           | 355    | 0     |
|                     | 対前年度増減 | △ 11,760   | △ 11,732    | －              | △ 204  | 176   |
| 市立こども園保育料           | 6      | 9,923      | 9,871       | 99.5           | 52     | 0     |
|                     | 5      | 11,679     | 11,643      | 99.7           | 36     | 0     |
|                     | 対前年度増減 | △ 1,755    | △ 1,771     | －              | 16     | 0     |
| なないろ館使用料<br>（滞納分含む） | 6      | 13,070     | 13,046      | 99.8           | 24     | 0     |
|                     | 5      | 13,849     | 13,076      | 94.4           | 126    | 648   |
|                     | 対前年度増減 | △ 779      | △ 30        | －              | △ 102  | △ 648 |
| 住宅使用料<br>（滞納分含む）    | 6      | 166,883    | 141,224     | 84.6           | 25,658 | 0     |
|                     | 5      | 166,858    | 141,870     | 85.0           | 24,989 | 0     |
|                     | 対前年度増減 | 24         | △ 645       | －              | 669    | 0     |
| 駐車場使用料<br>（滞納分含む）   | 6      | 9,990      | 8,824       | 88.3           | 1,166  | 0     |
|                     | 5      | 10,316     | 8,959       | 86.8           | 1,358  | 0     |
|                     | 対前年度増減 | △ 326      | △ 134       | －              | △ 191  | 0     |
| 道路占有料               | 6      | 21,508     | 21,508      | 100.0          | 1      | 0     |
|                     | 5      | 21,623     | 21,623      | 100.0          | 0      | 0     |
|                     | 対前年度増減 | △ 114      | △ 115       | 0.0            | 0      | 0     |
| 情報公開手数料<br>（滞納分含む）  | 6      | 22         | 21          | 94.6           | 1      | 0     |
|                     | 5      | 12         | 11          | 92.5           | 1      | 0     |
|                     | 対前年度増減 | 10         | 10          | －              | 0      | 0     |

収入未済額は2,785万1千円で、その内訳は行政財産使用料12万3千円、過年度ケーブルテレビ基本使用料57万9千円、過年度セットトップボックス使用料3万8千円、過年度インターネット使用料3万4千円、過年度有料番組利用料2万3千円、市立保育所保育料15万2千円、市立こども園保育料5万2千円、なないろ館使用料2万4千円、住宅使用料2,565万8千円、

駐車場使用料 116 万 6 千円、道路占有料 1 千円、情報公開手数料 1 千円である。

#### ⑭ 国庫支出金

(単位：千円、%)

| 款・項   | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |        |
|-------|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|--------|
|       | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(B) - (A) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率     |
| 国庫支出金 | 3,541,202   | 3,214,209  | △ 326,993                 | 3,285,893          | △ 71,685        | △ 2.2  |
| 国庫負担金 | 1,879,948   | 1,880,374  | 426                       | 1,770,217          | 110,157         | 6.2    |
| 国庫補助金 | 1,608,079   | 1,319,809  | △ 288,270                 | 1,501,513          | △ 181,704       | △ 12.1 |
| 委託金   | 53,175      | 14,025     | △ 39,150                  | 14,163             | △ 137           | △ 1.0  |

予算現額 35 億 4,120 万 2 千円に対し、決算額は 32 億 1,420 万 9 千円で、差引 3 億 2,699 万 3 千円下回っている。

当年度決算額を前年度と比較すると 7,168 万 5 千円 (2.2%) 減少している。

決算額の内容は、国庫負担金が 18 億 8,037 万 4 千円で、前年度と比べ 1 億 1,015 万 7 千円 (6.2%) 増加している。これは、新型コロナウイルスワクチン接種対策費に係る衛生費国庫負担金 5,483 万 7 千円が皆減となったものの、民生費国庫負担金において 1 億 6,499 万 4 千円増加したことによるものである。

国庫補助金は 13 億 1,980 万 9 千円で、前年度と比べ 1 億 8,170 万 4 千円 (12.1%) 減少している。これは主に、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 8 億 953 万 1 千円の皆増、土木費国庫補助金において 1 億 286 万 5 千円の増加となったものの、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 5 億 8,510 万円の皆減、総務費国庫補助金において 3 億 2,752 万 3 千円、デジタル田園都市国家構想交付金において 9,692 万 1 千円、それぞれ減少したことによるものである。

委託金は 1,402 万 5 千円で、前年度と比べ 13 万 7 千円 (1.0%) 減少している。これは主に、民生費委託金において 11 万 5 千円減少したことによるものである。

#### ⑮ 県支出金

(単位：千円、%)

| 款・項  | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |     |
|------|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|-----|
|      | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(B) - (A) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率  |
| 県支出金 | 2,242,923   | 2,116,862  | △ 126,061                 | 2,028,105          | 88,758          | 4.4 |
| 県負担金 | 911,848     | 910,805    | △ 1,043                   | 854,032            | 56,772          | 6.6 |
| 県補助金 | 1,101,930   | 975,988    | △ 125,942                 | 959,306            | 16,682          | 1.7 |
| 委託金  | 229,145     | 230,070    | 925                       | 214,766            | 15,304          | 7.1 |

予算現額 22 億 4,292 万 3 千円に対し、決算額は 21 億 1,686 万 2 千円で、差引 1 億 2,606 万 1 千円下回っている。

当年度決算額を前年度と比較すると 8,875 万 8 千円 (4.4%) 増加している。

決算額の内容は、県負担金が 9 億 1,080 万 5 千円で、前年度と比べ 5,677 万 2 千円 (6.6%) 増加している。これは主に、民生費県負担金 5,642 万 8 千円の増加によるものである。

県補助金は 9 億 7,598 万 8 千円で、前年度と比べ 1,668 万 2 千円 (1.7%) 増加している。これは主に、農林水産業費県補助金において 7,304 万円の減少、商工費県補助金 7,141 万 1 千円が皆減となったものの、民生費県補助金において 8,710 万 4 千円、災害復旧費県補助金が 6,606 万円の皆増となったことによるものである。

委託金は 2 億 3,007 万円で、前年度と比べ 1,530 万 4 千円 (7.1%) 増加している。これは主に、農林水産業費委託金において 2,970 万 9 千円の減少となったものの、総務費委託金において 4,686 万 2 千円増加したことによるものである。

## ⑯ 財産収入

(単位：千円、%)

| 款・項     | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |        |
|---------|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|--------|
|         | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(B) - (A) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率     |
| 財 産 収 入 | 68,522      | 76,653     | 8,131                     | 86,176             | △ 9,522         | △ 11.0 |
| 財産運用収入  | 62,021      | 64,625     | 2,604                     | 60,218             | 4,408           | 7.3    |
| 財産売払収入  | 6,501       | 12,028     | 5,527                     | 25,958             | △ 13,930        | △ 53.7 |

予算現額 6,852 万 2 千円に対し、決算額は 7,665 万 3 千円で、差引 813 万 1 千円上回っている。

決算額の内容は、財産運用収入 6,462 万 5 千円、財産売払収入 1,202 万 8 千円である。

当年度決算額を前年度と比較すると、財産運用収入は 440 万 8 千円 (7.3%) 増加している。一方、財産売払収入は 1,393 万円 (53.7%) 減少している。

なお、収入状況は、次表のとおりである。

### 収入状況（収入未済額があるもの）

(単位：千円、%)

| 区 分                 | 年 度    | 調定額<br>(A) | 収入済額<br>(B) | 収入率<br>(B) / (A) | 収入未済額 | 不納欠損額 |
|---------------------|--------|------------|-------------|------------------|-------|-------|
| 市有土地貸付収入<br>(滞納分含む) | 6      | 9,147      | 9,009       | 98.5             | 138   | 0     |
|                     | 5      | 8,269      | 8,161       | 98.7             | 108   | 0     |
|                     | 対前年度増減 | 878        | 848         | -                | 30    | 0     |

# ⑰ 寄附金

(単位：千円、%)

| 款・項   | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |     |
|-------|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|-----|
|       | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(B) - (A) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率  |
| 寄 附 金 | 2,434,701   | 2,376,175  | △ 58,526                  | 2,287,746          | 88,429          | 3.9 |
| 寄 附 金 | 2,434,701   | 2,376,175  | △ 58,526                  | 2,287,746          | 88,429          | 3.9 |

予算現額 24 億 3,470 万 1 千円に対し、決算額は 23 億 7,617 万 5 千円で、差引 5,852 万 6 千円下回っている。

当年度決算額を前年度と比較すると 8,842 万 9 千円 (3.9%) 増加している。これは主に、教育費寄附金において 7,753 万 9 千円減少したものの、ふるさと南あわじ応援寄附金など総務費寄附金において 1 億 6,687 万 1 千円増加したことによるものである。

# ⑱ 繰入金

(単位：千円、%)

| 款・項                     | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |         |
|-------------------------|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|---------|
|                         | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(B) - (A) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率      |
| 繰 入 金                   | 2,959,164   | 2,849,159  | △ 110,005                 | 1,908,177          | 940,982         | 49.3    |
| 特 別 会 計 繰 入 金           | 3,921       | 3,409      | △ 512                     | 211                | 3,198           | 1,517.6 |
| 後期高齢者医療特別会計             | 1           | 0          | △ 1                       | 0                  | 0               | -       |
| 介護保険特別会計保険事業勘定          | 3,920       | 3,409      | △ 511                     | 211                | 3,198           | 1,517.6 |
| 基 金 繰 入 金               | 2,955,243   | 2,845,750  | △ 109,493                 | 1,907,966          | 937,784         | 49.2    |
| 減 債 基 金 繰 入 金           | 306,779     | 306,779    | 0                         | 0                  | 306,779         | 皆増      |
| ふるさとまちづくり基金繰入金          | 907,014     | 862,091    | △ 44,923                  | 615,000            | 247,091         | 40.2    |
| 地 域 福 祉 基 金 繰 入 金       | 600         | 600        | 0                         | 600                | 0               | 0.0     |
| 公 共 施 設 等 整 備 基 金 繰 入 金 | 189,566     | 182,560    | △ 7,006                   | 177,508            | 5,052           | 2.8     |
| 下 水 道 基 金 繰 入 金         | 0           | 0          | 0                         | 0                  | 0               | -       |
| 淡路鳴門岬公園開発基金繰入金          | 5,250       | 5,005      | △ 245                     | 0                  | 5,005           | 皆増      |
| 淡路ファームパークイングランドの丘基金繰入金  | 75,300      | 72,493     | △ 2,807                   | 0                  | 72,493          | 皆増      |
| 子ども未来基金繰入金              | 403,500     | 403,500    | 0                         | 340,600            | 62,900          | 18.5    |
| サンライズ淡路基金繰入金            | 13,200      | 12,685     | △ 515                     | 4,800              | 7,885           | 164.3   |
| 学ぶ楽しさ日本一基金繰入金           | 891,200     | 877,203    | △ 13,997                  | 620,300            | 256,903         | 41.4    |
| 財政調整基金繰入金               | 162,834     | 122,834    | △ 40,000                  | 148,958            | △ 26,124        | △ 17.5  |

予算現額 29 億 5,916 万 4 千円に対し、決算額は 28 億 4,915 万 9 千円で、差引 1 億 1,000 万 5 千円下回っている。

当年度決算額を前年度と比較すると 9 億 4,098 万 2 千円 (49.3%) 増加している。

特別会計繰入金 340 万 9 千円は、前年度と比べ 319 万 8 千円 (1,517.6%) 増加したが、これは介護保険特別会計保険事業勘定繰入金の増加によるものである。

基金繰入金 28 億 4,575 万円は、前年度と比べ 9 億 3,778 万 4 千円 (49.2%) 増加したが、これは主に、減債基金繰入金が 3 億 677 万 9 千円の皆増、学ぶ楽しさ日本一基金繰入金において 2 億 5,690 万 3 千円、ふるさとまちづくり基金繰入金において 2 億 4,709 万 1 千円増加となっ

たことによるものである。

# ⑱ 繰越金

(単位：千円、%)

| 款・項 | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |        |
|-----|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|--------|
|     | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(B) - (A) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率     |
| 繰越金 | 608,520     | 608,520    | 0                         | 1,067,883          | △ 459,364       | △ 43.0 |
| 繰越金 | 608,520     | 608,520    | 0                         | 1,067,883          | △ 459,364       | △ 43.0 |

予算現額 6 億 852 万円に対し、決算額も同額となっている。

当年度決算額を前年度と比較すると 4 億 5,936 万 4 千円 (43.0%) 減少している。

# ㉔ 諸収入

(単位：千円、%)

| 款・項         | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |        |
|-------------|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|--------|
|             | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(B) - (A) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率     |
| 諸収入         | 796,286     | 809,305    | 13,019                    | 912,058            | △ 102,753       | △ 11.3 |
| 延滞金・加算金及び過料 | 6,002       | 5,339      | △ 663                     | 5,180              | 159             | 3.1    |
| 市預金利子       | 500         | 549        | 49                        | 444                | 105             | 23.6   |
| 貸付金元利収入     | 2,688       | 1,614      | △ 1,074                   | 1,223              | 391             | 31.9   |
| 受託事業収入      | 59,402      | 55,521     | △ 3,881                   | 199,349            | △ 143,829       | △ 72.1 |
| 雑入          | 727,694     | 746,282    | 18,588                    | 705,861            | 40,421          | 5.7    |

予算現額 7 億 9,628 万 6 千円に対し、決算額は 8 億 930 万 5 千円で、差引 1,301 万 9 千円上回っている。

決算額の主な内容は、雑入 7 億 4,628 万 2 千円、受託事業収入 5,552 万 1 千円である。

当年度決算額を前年度と比較すると 1 億 275 万 3 千円 (11.3%) 減少している。

なお、収入状況は、次表のとおりである。

収入状況（収入未済額があるもの）

（単位：千円、％）

| 区 分                               | 年 度    | 調定額<br>(A) | 収入済額<br>(B) | 収入率<br>(B) / (A) | 収入未済額   | 不納欠損額 |
|-----------------------------------|--------|------------|-------------|------------------|---------|-------|
| 住宅資金貸付金<br>元 利 収 入<br>(滞納分含む)     | 6      | 47,183     | 1,276       | 2.7              | 36,644  | 9,263 |
|                                   | 5      | 46,207     | 1,005       | 2.2              | 45,202  | 0     |
|                                   | 対前年度増減 | 977        | 271         | -                | △ 8,558 | 9,263 |
| 滝川奨学金資金<br>(滞納分含む)                | 6      | 1,629      | 338         | 20.8             | 1,291   | 0     |
|                                   | 5      | 1,633      | 218         | 13.4             | 1,415   | 0     |
|                                   | 対前年度増減 | △ 5        | 120         | -                | △ 125   | 0     |
| 定住促進事業<br>補助金返還金                  | 6      | 2,102      | 110         | 5.2              | 1,992   | 0     |
|                                   | 5      | 3,881      | 1,779       | 45.8             | 2,102   | 0     |
|                                   | 対前年度増減 | △ 1,779    | △ 1,669     | -                | △ 110   | 0     |
| 雇 用 保 険 料<br>個 人 負 担 分            | 6      | 7,434      | 7,430       | 100.0            | 3       | 0     |
|                                   | 5      | 6,412      | 6,412       | 100.0            | 0       | 0     |
|                                   | 対前年度増減 | 1,022      | 1,018       | -                | 3       | 0     |
| 生活保護費返還金<br>(滞納分含む)               | 6      | 24,539     | 3,216       | 13.1             | 21,324  | 0     |
|                                   | 5      | 18,128     | 3,089       | 17.0             | 15,038  | 0     |
|                                   | 対前年度増減 | 6,412      | 126         | -                | 6,286   | 0     |
| 特別定額給付金<br>返 還 金<br>(滞納分含む)       | 6      | 367        | 8           | 2.2              | 359     | 0     |
|                                   | 5      | 383        | 16          | 4.2              | 367     | 0     |
|                                   | 対前年度増減 | △ 16       | △ 8         | -                | △ 8     | 0     |
| 保 育 所 給 食 費<br>負 担 金<br>(滞納分含む)   | 6      | 20,537     | 20,206      | 98.4             | 331     | 0     |
|                                   | 5      | 22,285     | 21,886      | 98.2             | 399     | 0     |
|                                   | 対前年度増減 | △ 1,748    | △ 1,680     | -                | △ 68    | 0     |
| こども園給食費<br>負 担 金<br>(滞納分含む)       | 6      | 3,715      | 3,695       | 99.5             | 20      | 0     |
|                                   | 5      | 4,190      | 4,170       | 99.5             | 20      | 0     |
|                                   | 対前年度増減 | △ 475      | △ 475       | -                | 0       | 0     |
| 日本スポーツ振興セン<br>ター<br>(こ)保護者負担<br>金 | 6      | 33         | 33          | 99.4             | 1       | 0     |
|                                   | 5      | 36         | 36          | 100.0            | 0       | 0     |
|                                   | 対前年度増減 | △ 3        | △ 3         | -                | 1       | 0     |
| 過年度児童扶養<br>手 当 返 還 金              | 6      | 468        | 0           | 0.0              | 468     | 0     |
|                                   | 5      | 618        | 150         | 24.3             | 468     | 0     |
|                                   | 対前年度増減 | △ 150      | △ 150       | -                | 0       | 0     |
| 泉 源 デ ー タ<br>測 定 負 担 金            | 6      | 30         | 0           | 0.0              | 30      | 0     |
|                                   | 5      | 0          | 0           | -                | 0       | 0     |
|                                   | 対前年度増減 | 30         | 0           | -                | 30      | 0     |
| なないろ館共益費<br>(滞納分含む)               | 6      | 10,723     | 10,502      | 97.9             | 221     | 0     |
|                                   | 5      | 10,172     | 9,900       | 97.3             | 272     | 0     |
|                                   | 対前年度増減 | 551        | 601         | -                | △ 50    | 0     |
| コ ピ ー 使 用 料                       | 6      | 783        | 781         | 99.7             | 3       | 0     |
|                                   | 5      | 655        | 655         | 100.0            | 0       | 0     |
|                                   | 対前年度増減 | 129        | 126         | -                | 3       | 0     |

収入未済額は6,268万6千円で、その内容は貸付金元利収入3,793万5千円、雑入2,475万

1千円となっている。

貸付金元利収入の収入未済額は、住宅資金貸付金元利収入 3,664 万 4 千円、滝川奨学金資金 129 万 1 千円である。

雑入の主な収入未済額は、生活保護費返還金 2,132 万 4 千円、定住促進事業補助金返還金 199 万 2 千円である。

## ② 市債

(単位：千円、%)

| 款・項 | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |        |
|-----|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|--------|
|     | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(B) - (A) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率     |
| 市 債 | 3,589,000   | 2,663,000  | △ 926,000                 | 2,991,000          | △ 328,000       | △ 11.0 |
| 市 債 | 3,589,000   | 2,663,000  | △ 926,000                 | 2,991,000          | △ 328,000       | △ 11.0 |

予算現額 35 億 8,900 万円に対し、決算額は 26 億 6,300 万円で、差引 9 億 2,600 万円下回っている。

当年度決算額を前年度と比較すると 3 億 2,800 万円 (11.0%) 減少している。

これは主に、治水総合対策事業の皆増による土木費の増があったものの、灘黒岩水仙郷リニューアル事業の完了に伴い、商工債が減となったことによるものである。

## イ 財源別歳入状況

歳入の自主財源及び依存財源別の前年度との比較は、別表 2 のとおりである。

【自主財源】・・・市が自らの権能に基づいて自主的に収入しうる財源

【依存財源】・・・国県的意思決定により定められた額を交付又は配分される財源

最近 3 か年の自主財源、依存財源の推移は、次表のとおりである。

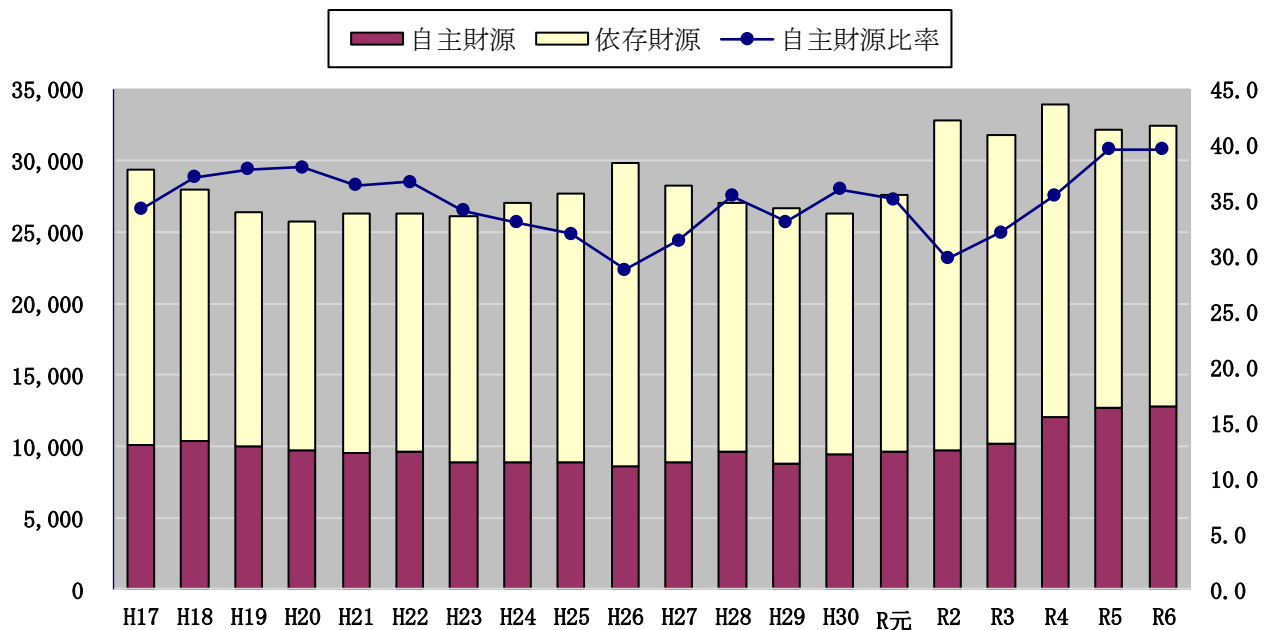
### 自主財源・依存財源の推移

(単位：千円、%)

| 区 分     | 6 年度       | 5 年度       | 4 年度       | 構成比率  |       |       | 対前年度比率 |       |       |
|---------|------------|------------|------------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|
|         |            |            |            | 6 年度  | 5 年度  | 4 年度  | 6 / 5  | 5 / 4 | 4 / 3 |
| 自 主 財 源 | 12,844,118 | 12,745,376 | 12,054,053 | 39.6  | 39.6  | 35.5  | 100.8  | 105.7 | 118.0 |
| 依 存 財 源 | 19,615,685 | 19,418,919 | 21,898,174 | 60.4  | 60.4  | 64.5  | 101.0  | 88.7  | 101.6 |
| 計       | 32,459,803 | 32,164,295 | 33,952,227 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.9  | 94.7  | 106.9 |

当年度歳入決算額を自主財源及び依存財源別にみると、その構成比率は自主財源 39.6%、依存財源 60.4%となっており、自主財源の構成比率は前年度と同率となっている。内容を見てみると、自主財源では繰越金、市税が減少したものの繰入金などが増加し 9,874 万 2 千円の増、依存財源では市債、国庫支出金などが減少したものの地方交付税、県支出金などが増加し 1 億 9,676 万 6 千円の増となっている。

### 年次別自主財源及び依存財源の推移



(単位：百万円、%)

| 区 分     | 平成17年度 | 平成22年度 | 平成27年度 | 令和 2 年度 | 令和 4 年度 | 令和 5 年度 | 令和 6 年度 |
|---------|--------|--------|--------|---------|---------|---------|---------|
| 依 存 財 源 | 19,354 | 16,647 | 19,417 | 23,039  | 21,898  | 19,419  | 19,616  |
| 自 主 財 源 | 10,077 | 9,633  | 8,885  | 9,757   | 12,054  | 12,745  | 12,844  |
| 自主財源比率  | 34.2   | 36.7   | 31.4   | 29.8    | 35.5    | 39.6    | 39.6    |

※ グラフは、平成 17 年度から令和 6 年度分の推移を表示。表は、平成 17 年度から 5 年度ごと、令和 4 年度、令和 5 年度及び令和 6 年度を記載。

### (3) 歳出

当年度の歳出決算状況は、次表のとおりである。

#### 歳出決算状況

(単位：千円、%)

| 区 分         | 6 年度       | 5 年度       | 対前年度<br>増 減 | 比率    |
|-------------|------------|------------|-------------|-------|
| 予 算 現 額     | 33,818,785 | 33,631,688 | 187,097     | 0.6   |
| 決 算 額       | 31,544,691 | 31,555,775 | △ 11,083    | 0.0   |
| 予算現額に対する割合  | 93.3       | 93.8       | △ 0.5       | —     |
| 翌 年 度 繰 越 額 | 1,400,932  | 1,409,717  | △ 8,785     | △ 0.6 |
| 予算現額に対する割合  | 4.1        | 4.2        | △ 0.1       | —     |
| 不 用 額       | 873,162    | 666,196    | 206,966     | 31.1  |
| 予算現額に対する割合  | 2.6        | 2.0        | 0.6         | —     |

当年度決算額は 315 億 4,469 万 1 千円で、前年度 315 億 5,577 万 5 千円に比べ 1,108 万 3 千円 (0.0%) 減となっている。また、当年度決算額の予算現額に対する割合は 93.3%で、前年 93.8%

に比べ0.5ポイント下降している。

当年度の翌年度繰越額は14億93万2千円で、前年度と比べ878万5千円（0.6%）減少しており、予算現額に対する割合は4.1%で、前年度4.2%に比べ0.1ポイント下降している。

また、当年度の不用額は8億7,316万2千円で、前年度と比べ2億696万6千円（31.1%）増加しており、予算現額に対する割合2.6%は前年度2.0%に比べ0.6ポイント上昇している。

## ア 款別歳出状況

当年度の款別歳出状況は、別表3のとおりである。

歳出決算額を款別で見ると、民生費が83億2,684万7千円で、全歳出の26.4%（前年度25.9%）を占めている。以下主なものは、総務費40億768万5千円（12.7%）、公債費33億3,003万9千円（10.6%）、土木費32億1,977万7千円（10.2%）、教育費30億8,163万5千円（9.8%）などとなっている。

なお、款ごとの決算状況は、次のとおりである。

### ① 議会費

（単位：千円、%）

| 款・項   | 6 年度        |            |                         | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減        |       |
|-------|-------------|------------|-------------------------|--------------------|---------------|-------|
|       | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(A)－(B) |                    | 金額<br>(B)－(C) | 比率    |
| 議 会 費 | 196,006     | 191,419    | 4,587                   | 195,691            | △ 4,272       | △ 2.2 |
| 議 会 費 | 196,006     | 191,419    | 4,587                   | 195,691            | △ 4,272       | △ 2.2 |

予算現額1億9,600万6千円に対し、決算額は1億9,141万9千円で、差引458万7千円が不用額となっている。

当年度決算額を前年度と比較すると427万2千円（2.2%）減少している。これは主に、議会審議等の充実を図るために実施した視察研修に係る旅費の減、令和5年度に施設用備品（議場モニター）購入が完了したことに伴う減によるものである。

### ② 総務費

（単位：千円、%）

| 款・項       | 6 年度        |            |                         | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減        |       |
|-----------|-------------|------------|-------------------------|--------------------|---------------|-------|
|           | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(A)－(B) |                    | 金額<br>(B)－(C) | 比率    |
| 総 務 費     | 4,234,211   | 4,007,685  | 226,526                 | 3,901,095          | 106,590       | 2.7   |
| 総務管理費     | 3,641,168   | 3,460,457  | 180,711                 | 3,450,810          | 9,647         | 0.3   |
| 徴 税 費     | 247,874     | 238,157    | 9,717                   | 224,477            | 13,681        | 6.1   |
| 戸籍住民基本台帳費 | 203,413     | 190,877    | 12,536                  | 181,915            | 8,962         | 4.9   |
| 選 挙 費     | 124,492     | 101,851    | 22,641                  | 30,079             | 71,772        | 238.6 |
| 統計調査費     | 15,056      | 14,472     | 584                     | 11,864             | 2,608         | 22.0  |
| 監査委員費     | 2,208       | 1,870      | 338                     | 1,950              | △ 80          | △ 4.1 |

予算現額42億3,421万1千円に対し、決算額は40億768万5千円、翌年度繰越額が750万

円で、差引2億1,902万6千円が不用額となっている。

当年度決算額を前年度と比較すると1億659万円(2.7%)増加している。

総務管理費では、財産管理費においてケーブルテレビ設備等撤去工事の完了、庁舎設備更新等の工事の完了により1億708万9千円(52.8%)の減となったものの、一般管理費において人件費が増加したことなどにより7,953万円(6.9%)の増、定住促進事業費においてマイホーム取得事業補助金が増加したことなどによる4,512万1千円(32.0%)の増などにより、前年度に比べ964万7千円(0.3%)増加している。

徴税费では、賦課徴収費において税関係システム改修を実施したことなどによる869万円(7.9%)の増があり、前年度と比べ1,368万1千円(6.1%)増加している。

戸籍住民基本台帳費では、戸籍への氏名フリガナ記載への対応に係るシステム改修を実施したことなどにより、前年度と比べ896万2千円(4.9%)増加している。

選挙費では、令和5年4月執行の県議会議員選挙費(令和5年度実施部分)が皆減となったものの、令和6年10月執行の衆議院議員選挙費2,862万7千円、同年11月執行の兵庫県知事選挙費2,783万7千円、令和7年1月執行の本市市長選挙及び市議会議員補欠選挙費2,839万8千円が皆増となったことから、前年度と比べ7,177万2千円(238.6%)増加している。

統計調査費では、基幹統計である農林業センサスの実施による538万7千円(114.4%)の増があったことなどにより、前年度と比べ260万8千円(22.0%)増加している。

### ③ 民生費

(単位：千円、%)

| 款・項   | 6年度         |            |                         | 5年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減        |        |
|-------|-------------|------------|-------------------------|-------------------|---------------|--------|
|       | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(A)-(B) |                   | 金額<br>(B)-(C) | 比率     |
| 民 生 費 | 8,588,364   | 8,326,847  | 261,517                 | 8,184,036         | 142,811       | 1.7    |
| 社会福祉費 | 5,200,067   | 5,072,870  | 127,197                 | 4,979,947         | 92,923        | 1.9    |
| 児童福祉費 | 2,692,774   | 2,586,113  | 106,661                 | 2,462,225         | 123,888       | 5.0    |
| 生活保護費 | 695,522     | 667,865    | 27,657                  | 741,865           | △ 74,000      | △ 10.0 |
| 災害救助費 | 1           | 0          | 1                       | 0                 | 0             | -      |

予算現額85億8,836万4千円に対し、決算額は83億2,684万7千円、翌年度繰越額が4,134万5千円で、差引2億2,017万2千円が不用額となっている。

当年度決算額を前年度と比較すると1億4,281万1千円(1.7%)増加している。

社会福祉費では、老人福祉センター費において老人憩いの家ふくら荘解体撤去工事の完了などによる3,168万8千円(57.4%)の減などがあったものの、障害福祉費において介護等給付費・自立支援医療費事業に係るサービス利用者が増加したことなどによる6,127万円(5.4%)の増などがあったことにより、9,292万3千円(1.9%)増加している。

児童福祉費では、児童福祉総務費において子育て世帯生活支援特別給付金が終了したことなどによる6,782万5千円(33.1%)の減があったものの、保育所費において会計年度任用職員に対する勤勉手当の支給開始等により8,927万8千円(7.4%)の増、児童措置費において児童手当支給の対象が高校生まで拡大されたことによる7,519万8千円(12.8%)の増などがあったことにより、1億2,388万8千円(5.0%)増加している。

生活保護費では、扶助費において入院、高額医療等の医療費の減額や国庫負担金に係る返納金の減額による 7,165 万 1 千円（10.5%）の減などがあったことにより、前年度に比べ 7,400 万円（10.0%）減少している。

#### ④ 衛生費

（単位：千円、%）

| 款・項   | 6 年度        |            |                         | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減        |       |
|-------|-------------|------------|-------------------------|--------------------|---------------|-------|
|       | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(A)-(B) |                    | 金額<br>(B)-(C) | 比率    |
| 衛生費   | 1,947,448   | 1,875,138  | 72,310                  | 1,850,767          | 24,371        | 1.3   |
| 保健衛生費 | 1,103,303   | 1,068,886  | 34,417                  | 1,140,975          | △ 72,089      | △ 6.3 |
| 清掃費   | 844,145     | 806,252    | 37,893                  | 709,792            | 96,461        | 13.6  |

予算現額 19 億 4,744 万 8 千円に対し、決算額は 18 億 7,513 万 8 千円、翌年度繰越額が 2,033 万 1 千円で、差引 5,197 万 9 千円が不用額となっている。

当年度決算額を前年度と比較すると 2,437 万 1 千円（1.3%）増加している。

保健衛生費では、火葬場管理運営費において旧火葬場解体工事の実施などによる 1 億 691 万 8 千円（180.2%）の増があったものの、予防費において新型コロナウイルスワクチンの特例臨時接種終了による 9,356 万 3 千円（41.9%）の減、火葬場建設事業費において火葬場建設事業の完了による 7,899 万 2 千円の皆減などがあったことにより、前年度と比べ 7,208 万 9 千円（6.3%）減少している。

清掃費では、清掃総務費において広域ごみ処理施設整備に係る負担金の増額による 5,798 万 1 千円（24.3%）の増、下水放流施設管理運営費において補助金の増額による 3,948 万 5 千円（49.6%）の増などがあったことにより、前年度と比べ 9,646 万 1 千円（13.6%）増加している。

#### ⑤ 労働費

（単位：千円、%）

| 款・項  | 6 年度        |            |                         | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減        |        |
|------|-------------|------------|-------------------------|--------------------|---------------|--------|
|      | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(A)-(B) |                    | 金額<br>(B)-(C) | 比率     |
| 労働費  | 9,430       | 9,185      | 245                     | 11,494             | △ 2,309       | △ 20.1 |
| 労働諸費 | 9,430       | 9,185      | 245                     | 11,494             | △ 2,309       | △ 20.1 |

予算現額 943 万円に対し、決算額は 918 万 5 千円で、差引 24 万 5 千円が不用額となっている。

当年度決算額を前年度と比較すると 230 万 9 千円（20.1%）減少している。

## ⑥ 農林水産業費

(単位：千円、%)

| 款・項         | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |        |
|-------------|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|--------|
|             | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(A) - (B) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率     |
| 農 林 水 産 業 費 | 2,339,356   | 2,114,103  | 225,253                   | 2,192,090          | △ 77,987        | △ 3.6  |
| 農 業 費       | 1,989,163   | 1,800,453  | 188,710                   | 1,802,676          | △ 2,224         | △ 0.1  |
| 林 業 費       | 72,036      | 66,113     | 5,923                     | 67,198             | △ 1,085         | △ 1.6  |
| 水 産 業 費     | 278,157     | 247,537    | 30,620                    | 322,216            | △ 74,679        | △ 23.2 |

予算現額 23 億 3,935 万 6 千円に対し、決算額は 21 億 1,410 万 3 千円、翌年度繰越額が 1 億 7,585 万 5 千円で、差引 4,939 万 8 千円が不用額となっている。

当年度決算額を前年度と比較すると 7,798 万 7 千円 (3.6%) 減少している。

農業費では、ほ場整備事業費において県営ほ場整備事業のコンクリート畦畔整備工事が増加したことなどによる 2 億 86 万 7 千円 (72.9%) の増があったものの、農業振興費において農業生産コスト低減緊急対策事業補助金の終了などによる 2 億 3,452 万 1 千円 (62.7%) の減などがあったことにより、222 万 4 千円 (0.1%) 減少している。

林業費では、林業振興費において松くい虫被害木伐倒駆除費用の増額などによる 731 万円 (86.2%) の増があったものの、林業総務費において国庫事業である獣害防護柵整備に係る事業量が減少したことによる 839 万 5 千円 (14.3%) の減があったことにより、前年度と比べ 108 万 5 千円 (1.6%) 減少している。

水産業費では、水産業振興費において丸山海釣り公園解体撤去事業に係る実施設計の完了等による 3,257 万 1 千円 (50.2%) の減、漁場改良造成事業費において並型漁礁設置に係る事業計画期間の終了による 3,160 万円 (92.8%) の減などがあったことにより、前年度と比べ 7,467 万 9 千円 (23.2%) 減少している。

## ⑦ 商工費

(単位：千円、%)

| 款・項   | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |        |
|-------|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|--------|
|       | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(A) - (B) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率     |
| 商 工 費 | 1,902,417   | 1,505,876  | 396,540                   | 2,020,405          | △ 514,529       | △ 25.5 |
| 商 工 費 | 1,902,417   | 1,505,876  | 396,540                   | 2,020,405          | △ 514,529       | △ 25.5 |

予算現額 19 億 241 万 7 千円に対し、決算額は 15 億 587 万 6 千円、翌年度繰越額が 3 億 7,722 万 9 千円で、差引 1,931 万 1 千円が不用額となっている。

当年度決算額を前年度と比較すると 5 億 1,452 万 9 千円 (25.5%) 減少している。

これは主に、観光振興費において花みどり・万博誘客促進事業負担金の皆増等による 8,383 万 9 千円 (11.0%) の増があったものの、灘黒岩水仙郷管理費において灘黒岩水仙郷リニューアル工事が完了したことによる 5 億 4,494 万 8 千円 (74.2%) の減などがあったことによるもの

のである。

## ⑧ 土木費

(単位：千円、%)

| 款・項   | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |        |
|-------|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|--------|
|       | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(A) - (B) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率     |
| 土 木 費 | 3,761,933   | 3,219,777  | 542,156                   | 2,660,533          | 559,244         | 21.0   |
| 土木管理費 | 163,770     | 156,694    | 7,076                     | 123,739            | 32,954          | 26.6   |
| 道路橋梁費 | 1,242,191   | 800,280    | 441,911                   | 497,320            | 302,960         | 60.9   |
| 河 川 費 | 392,906     | 350,610    | 42,296                    | 103,718            | 246,892         | 238.0  |
| 港 湾 費 | 65,330      | 45,984     | 19,346                    | 140,102            | △ 94,118        | △ 67.2 |
| 都市計画費 | 1,747,483   | 1,722,128  | 25,355                    | 1,702,218          | 19,909          | 1.2    |
| 住 宅 費 | 150,253     | 144,082    | 6,171                     | 93,435             | 50,646          | 54.2   |

予算現額 37 億 6,193 万 3 千円に対し、決算額は 32 億 1,977 万 7 千円、翌年度繰越額が 4 億 4,381 万円で、差引 9,834 万 6 千円が不用額となっている。

当年度決算額を前年度と比較すると 5 億 5,924 万 4 千円 (21.0%) 増加している。

土木管理費では、人件費の増額などにより、前年度と比べ 3,295 万 4 千円 (26.6%) 増加している。

道路橋梁費では、道路橋梁維持費において橋梁修繕工事請負費の増額などによる 1 億 1,449 万 9 千円 (41.2%) の増、道路新設改良費において道整備推進交付金事業に係る工事費の増額等による 1 億 8,810 万円 (89.9%) の増などにより、前年度に比べ 3 億 296 万円 (60.9%) 増加している。

河川費では、河川総務費において排水施設整備工事請負費の増額等による 2 億 4,465 万 9 千円 (507.9%) の増などがあったことから、前年度に比べ 2 億 4,689 万 2 千円 (238.0%) 増加している。

港湾費では、堀岸川護岸整備工事の完了等により、前年度に比べ 9,411 万 8 千円 (67.2%) 減少している。

都市計画費では、地域公共交通推進費においてコミュニティバスに係る E V バス調達業務の完了等による 5,670 万円 (16.2%) の減などがあったものの、都市計画総務費において小規模住宅地区改良事業の進捗、空家活用支援事業補助金の増額などによる 6,315 万円 (118.3%) の増、公園費において公園施設長寿命化計画策定業務の実施、三原庁舎跡地利用実施設業務の実施などによる 2,846 万円 (147.1%) の増があったことにより、前年度に比べ 1,990 万 9 千円 (1.2%) 増加している。

住宅費では、住宅管理費において耐用年限を経過した団地に係る解体撤去工事件数の増加等による 4,635 万 6 千円 (50.9%) の増などがあったことにより、前年度に比べ 5,064 万 6 千円 (54.2%) 増加している。

## ⑨ 消防費

(単位：千円、%)

| 款・項   | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |     |
|-------|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|-----|
|       | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(A) - (B) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率  |
| 消 防 費 | 1,078,569   | 1,068,408  | 10,161                    | 1,015,172          | 53,236          | 5.2 |
| 消 防 費 | 1,078,569   | 1,068,408  | 10,161                    | 1,015,172          | 53,236          | 5.2 |

予算現額 10 億 7,856 万 9 千円に対し、決算額は 10 億 6,840 万 8 千円で、差引 1,016 万 1 千円が不用額となっている。

当年度決算額を前年度と比較すると 5,323 万 6 千円 (5.2%) 増加している。

これは主に、非常備消防費において消防団員の退団者減少による退職報償費の減額などにより 4,301 万円 (17.1%) の減があったものの、消防施設費において消防自動車購入台数の増加等による 7,449 万 5 千円 (424.7%) の増、常備消防費において淡路広域消防事務組合負担金の増額等による 2,773 万 5 千円 (4.1%) の増によるものである。

## ⑩ 教育費

(単位：千円、%)

| 款・項   | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |        |
|-------|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|--------|
|       | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(A) - (B) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率     |
| 教 育 費 | 3,348,138   | 3,081,635  | 266,503                   | 3,160,915          | △ 79,281        | △ 2.5  |
| 教育総務費 | 920,678     | 906,270    | 14,408                    | 808,386            | 97,884          | 12.1   |
| 小学校費  | 602,596     | 457,904    | 144,692                   | 357,888            | 100,017         | 27.9   |
| 中学校費  | 236,845     | 188,805    | 48,040                    | 149,389            | 39,416          | 26.4   |
| 幼稚園費  | 73,005      | 67,919     | 5,086                     | 112,720            | △ 44,801        | △ 39.7 |
| 社会教育費 | 922,468     | 897,653    | 24,815                    | 1,144,475          | △ 246,822       | △ 21.6 |
| 保健体育費 | 592,546     | 563,084    | 29,462                    | 588,058            | △ 24,974        | △ 4.2  |

予算現額 33 億 4,813 万 8 千円に対し、決算額は 30 億 8,163 万 5 千円、翌年度繰越額が 1 億 9,154 万 4 千円で、差引 7,495 万 9 千円が不用額となっている。

当年度決算額を前年度と比較すると 7,928 万 1 千円 (2.5%) 減少している。

教育総務費では、教育振興費において学ぶ楽しさ支援センターに係る子ども第三の居場所開設改修工事の実施等による 7,806 万 1 千円 (15.6%) の増があったことなどにより、前年度と比べ 9,788 万 4 千円 (12.1%) 増加している。

小学校費では、施設整備費において音楽室空調設備工事を実施したこと等により 6,596 万 9 千円 (70.6%) の増、教育振興費において教科書改訂に伴う教師用指導書及び教科書購入費の増額等による 2,563 万 8 千円 (52.4%) の増があったことなどにより、前年度と比べ 1 億 1 万 7 千円 (27.9%) 増加している。

中学校費では、学校管理費において規模が大きい校舎に係る営繕工事の実施に伴う増額等による 3,848 万 5 千円 (38.3%) の増があったことなどにより、前年度と比べ 3,941 万 6 千円

(26.4%) 増加している。

幼稚園費では、施設整備費において前年度に実施した湊幼稚園改修工事が完了したことによる3,605万7千円の皆減があったことなどにより、前年度と比べ4,480万1千円(39.7%)減少している。

社会教育費では、埋蔵文化財費において養宜地区の県営ほ場整備調査事業に係る発掘調査の完了、門崎砲台一部保存工事の完了等による2億3,230万2千円(71.8%)の減、公民館費において中央公民館(現市地区公民館)大規模改修工事の完了等による9,795万円(31.1%)の減があったことなどにより、前年度と比べ2億4,682万2千円(21.6%)減少している。

保健体育費では、学校給食費において人件費の増額による2,271万3千円(7.1%)の増があったものの、体育施設費において前年度に実施した西淡社会教育センター、三原健康広場グラウンド及び南淡B&G海洋センターに係る改修工事が完了したことによる5,272万6千円(25.1%)の減があったことなどにより、前年度に比べ2,497万4千円(4.2%)減少した。

## ⑪ 災害復旧費

(単位：千円、%)

| 款・項         | 6年度         |            |                         | 5年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減        |       |
|-------------|-------------|------------|-------------------------|-------------------|---------------|-------|
|             | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(A)-(B) |                   | 金額<br>(B)-(C) | 比率    |
| 災 害 復 旧 費   | 297,076     | 125,950    | 171,126                 | 35,684            | 90,266        | 253.0 |
| 農林水産施設災害復旧費 | 202,875     | 99,633     | 103,242                 | 16,282            | 83,351        | 511.9 |
| 公共土木施設災害復旧費 | 94,201      | 26,317     | 67,884                  | 6,754             | 19,563        | 289.7 |
| 公共施設災害復旧費   | 0           | 0          | 0                       | 12,648            | △ 12,648      | 皆減    |

予算現額2億9,707万6千円に対し、決算額1億2,595万円、翌年度繰越額1億4,331万8千円で、差引2,780万8千円が不用額となっている。

当年度決算額を前年度と比較すると9,026万6千円(253.0%)増加している。

農林水産施設災害復旧費では、農地農業用施設災害復旧費において令和5年災の繰越に加え令和6年災の発生による8,067万2千円(495.5%)の増などがあったことにより、8,335万1千円(511.9%)増加している。

公共土木施設災害復旧費では、令和6年8月の台風による市道及び普通河川被害に係る復旧工事等の実施等により1,956万3千円(289.7%)増加している。

公共施設災害復旧費は、前年度に実施した市営賀集住宅及び丸山地区公民館に係る防水補修等工事が完了したことにより皆減となった。

## ⑫ 公債費

(単位：千円、%)

| 款・項   | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |        |
|-------|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|--------|
|       | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(A) - (B) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率     |
| 公 債 費 | 3,330,368   | 3,330,039  | 329                       | 3,747,664          | △ 417,625       | △ 11.1 |
| 公 債 費 | 3,330,368   | 3,330,039  | 329                       | 3,747,664          | △ 417,625       | △ 11.1 |

予算現額 33 億 3,036 万 8 千円に対し、決算額は 33 億 3,003 万 9 千円で、差引 32 万 9 千円が不用額となっている。

当年度決算額を前年度と比較すると 4 億 1,762 万 5 千円 (11.1%) 減少している。

これは、元金において通常償還分に係る償還元金の減により 4 億 1,911 万 3 千円 (11.7%) 減少したためである。

## ⑬ 諸支出金

(単位：千円、%)

| 款・項     | 6 年度        |            |                           | 5 年度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減          |     |
|---------|-------------|------------|---------------------------|--------------------|-----------------|-----|
|         | 予算現額<br>(A) | 決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(A) - (B) |                    | 金額<br>(B) - (C) | 比率  |
| 諸 支 出 金 | 2,775,021   | 2,688,628  | 86,393                    | 2,580,229          | 108,399         | 4.2 |
| 基 金 費   | 2,775,014   | 2,688,628  | 86,386                    | 2,580,229          | 108,399         | 4.2 |
| 配 分 金   | 7           | 0          | 7                         | 0                  | 0               | -   |

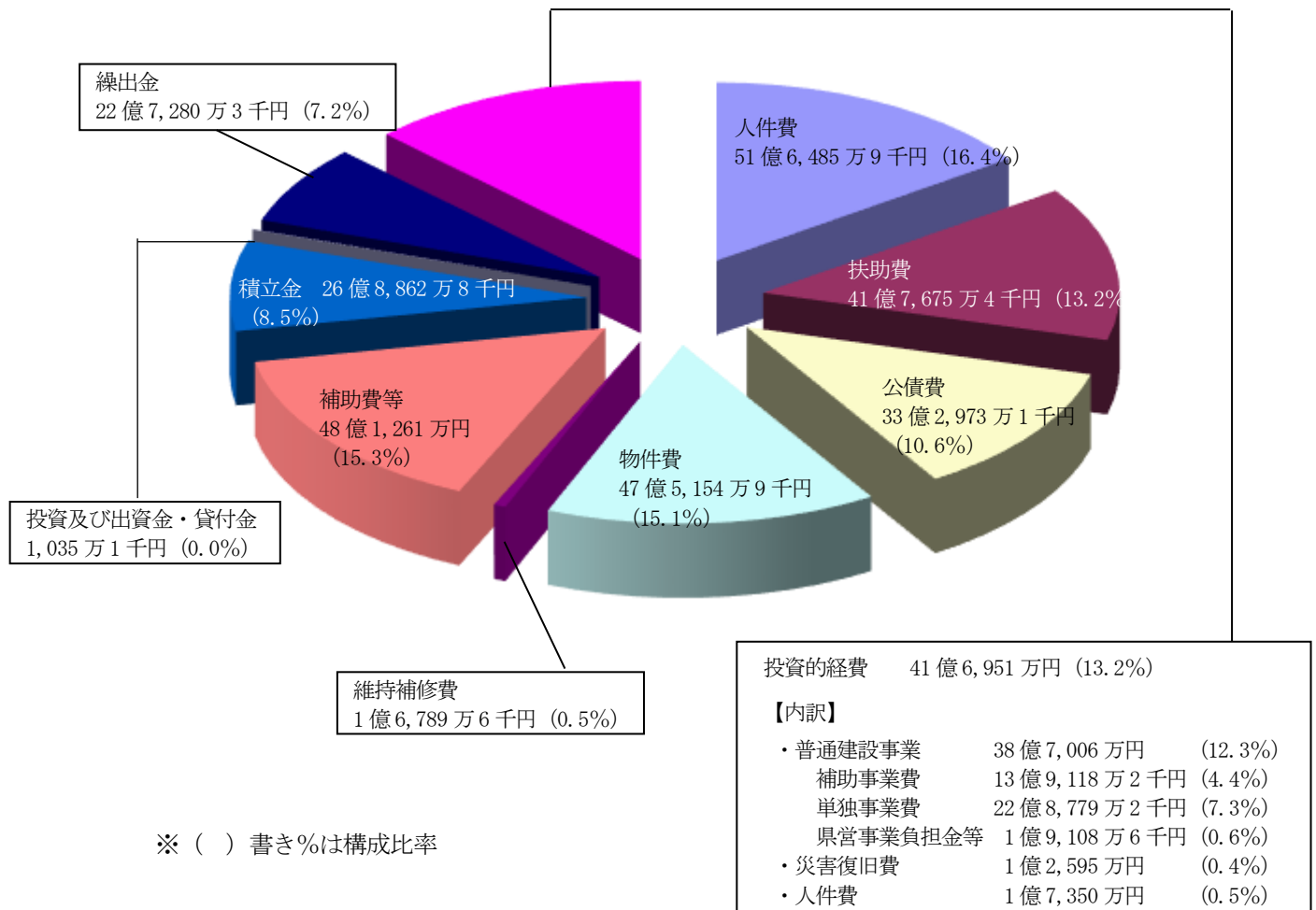
予算現額 27 億 7,502 万 1 千円に対し、決算額は 26 億 8,862 万 8 千円で、差引 8,639 万 3 千円が不用額となっている。

当年度決算額を前年度と比較すると 1 億 839 万 9 千円 (4.2%) 増加している。

これは主に、基金費の公共施設等整備基金費において 9,670 万 3 千円 (97.0%) の減があったものの、ふるさとまちづくり基金費において 1 億 1,926 万 4 千円 (14.3%) の増、学ぶ楽しさ日本一基金費において 5,348 万 1 千円 (5.7%) の増があったことなどによるものである。

## イ 性質別歳出状況

### ① 歳出性質別経費



### ② 義務的経費

最近3か年の義務的経費の推移は、次表のとおりである。

義務的経費の推移

(単位：千円、%)

| 区 分   | 6 年度       | 5 年度       | 4 年度       | 構成比率 |      |      | 対前年度比率 |       |       |
|-------|------------|------------|------------|------|------|------|--------|-------|-------|
|       |            |            |            | 6 年度 | 5 年度 | 4 年度 | 6 / 5  | 5 / 4 | 4 / 3 |
| 人 件 費 | 5,164,859  | 4,829,785  | 4,670,139  | 16.4 | 15.3 | 14.2 | 106.9  | 103.4 | 99.4  |
| 扶 助 費 | 4,176,754  | 4,408,557  | 4,029,494  | 13.2 | 13.9 | 12.2 | 94.7   | 109.4 | 86.5  |
| 公 債 費 | 3,329,731  | 3,747,395  | 3,884,750  | 10.6 | 11.9 | 11.8 | 88.9   | 96.5  | 104.0 |
| 計     | 12,671,344 | 12,985,737 | 12,584,383 | 40.2 | 41.1 | 38.2 | 97.6   | 103.2 | 96.1  |

※ 「義務的経費」は、歳出のうち支出が義務づけられており、任意に削除できない経費である。

当年度決算額での義務的経費比率は40.2%であり、前年度より0.9ポイント下降している。

義務的経費の内訳を前年度及び前々年度と比べると、人件費の構成比率16.4%は、前々年度から前年度への1.1ポイント上昇に続き、前年度15.3%から1.1ポイント上昇している。扶助費の構成比率13.2%については、前々年度から前年度へ1.7ポイント上昇したものの前年度13.9%から0.7ポイント下降している。公債費の構成比率10.6%は、前々年度から前年度へ

0.1 ポイント上昇したものの前年度 11.9%から 1.3 ポイント下降している。

対前年度比率では、人件費は 106.9%で、前年度から 3.5 ポイント上昇となっている。扶助費は 94.7%で前年度から 14.7 ポイント下降している。公債費は 88.9%で前年度から 7.6 ポイント下降している。

## ウ 不用額状況

最近 3 か年の不用額の推移は、次表のとおりである。

### 不用額の推移

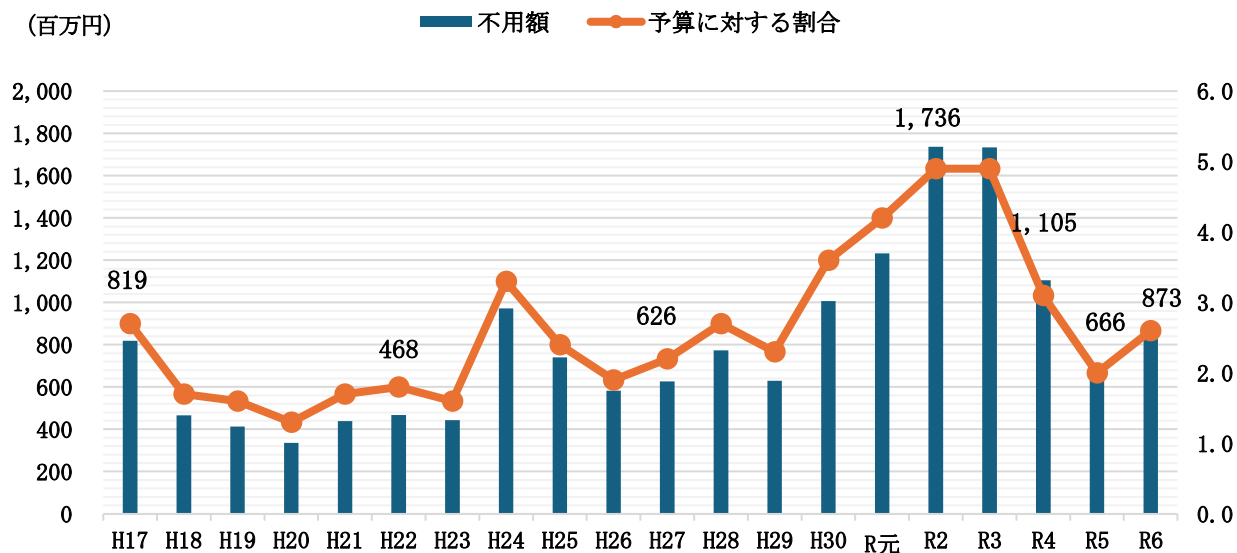
(単位：千円、%)

| 区 分     | 6 年度       | 5 年度       | 4 年度       | 予算現額に対する割合 |      |      | 対前年度比率 |       |       |
|---------|------------|------------|------------|------------|------|------|--------|-------|-------|
|         |            |            |            | 6 年度       | 5 年度 | 4 年度 | 6 / 5  | 5 / 4 | 4 / 3 |
| 予 算 現 額 | 33,818,785 | 33,631,688 | 35,217,399 | -          | -    | -    | 100.6  | 95.5  | 99.5  |
| 決 算 額   | 31,544,691 | 31,555,775 | 32,884,344 | 93.3       | 93.8 | 93.4 | 100.0  | 96.0  | 107.8 |
| 翌年度繰越額  | 1,400,932  | 1,409,717  | 1,227,987  | 4.1        | 4.2  | 3.5  | 99.4   | 114.8 | 39.1  |
| 不 用 額   | 873,162    | 666,196    | 1,105,068  | 2.6        | 2.0  | 3.1  | 131.1  | 60.3  | 63.8  |

当年度の不用額は 8 億 7,316 万 2 千円となり、前年度から 2 億 696 万 6 千円 (31.1%) 増加した。予算現額に対する割合は 2.6%で、前年度に比べ 0.6 ポイント上昇している。

対前年度比率は当年度 131.1%で、前年度 60.3%、前々年度 63.8%となっている。

### 年次別不用額の推移



※グラフ中、不用額の表記については、平成 17 年度から 5 年度ごと、令和 4 年度、令和 5 年度及び令和 6 年度を記載。

### 3 特別会計

#### (1) 全特別会計決算概要

当年度の特別会計は、12 会計（勘定）となっている。

##### ① 全特別会計決算状況

##### 全特別会計歳入歳出決算状況

（単位：千円、％）

| 区 分     | 6 年 度<br>予 算 現 額<br>(A) | 6 年 度<br>決 算 現 額<br>(B) | 予算現額と決<br>算額との比較<br>(歳入) (B)－(A)<br>(歳出) (A)－(B) | 予算現額に<br>対する割合<br>(B) / (A) |
|---------|-------------------------|-------------------------|--------------------------------------------------|-----------------------------|
| 歳 入     | 12,881,608              | 12,639,401              | △ 242,207                                        | 98.1                        |
| 歳 出     | 12,881,608              | 12,324,129              | 557,479                                          | 95.7                        |
| 歳入歳出差引額 | －                       | 315,271                 | －                                                | －                           |

歳入予算現額 128 億 8,160 万 8 千円に対して、歳入決算額は 126 億 3,940 万 1 千円（予算現額に対する割合 98.1％）で、差引 2 億 4,220 万 7 千円下回っている。

歳出予算現額 128 億 8,160 万 8 千円に対して、歳出決算額は 123 億 2,412 万 9 千円（予算現額に対する割合 95.7％）で、差引額は 5 億 5,747 万 9 千円である。

##### ② 特別会計別決算（実質収支）状況

特別会計の決算（実質収支）状況は、別表 4 のとおりである。

歳入決算合計額 126 億 3,940 万 1 千円に対し、歳出決算合計額 123 億 2,412 万 9 千円で、差引合計額 3 億 1,527 万 1 千円となっている。翌年度へ繰り越すべき財源は 4,391 万 8 千円、実質収支額は 2 億 7,135 万 3 千円である。

##### ③ 特別会計別決算（繰入繰出）状況

特別会計の一般会計からの繰入及び一般会計への繰出状況は、別表 5 のとおりである。

一般会計からの繰入金は特別会計全体で 14 億 5,223 万 7 千円であり、特別会計歳入決算額に占める割合は 11.5％となっている。

##### ④ 特別会計別決算（市債）状況

当年度の特別会計に係る市債増減（発行額、償還額）及び年度末現在高の状況は、次のとおりである。

（単位：千円）

| 区 分               | 6 年度末<br>現 在 高 | 増<br>(借入) | 減<br>(償還) | 5 年度末<br>現 在 高 |
|-------------------|----------------|-----------|-----------|----------------|
| 国民健康保険特別会計直営診療所勘定 | 91,069         | 700       | 9,306     | 99,675         |
| 合 計               | 91,069         | 700       | 9,306     | 99,675         |

当年度末現在高は特別会計全体で 9,106 万 9 千円となっており、前年度末 9,967 万 5 千円と比べ 860 万 6 千円減少している。

⑤ 特別会計別決算（基金）状況

当年度の特別会計に係る基金増減（積立額、取崩額）及び年度末現在高の状況は、次のとおりである。

（単位：千円）

| 区 分                     | 6年度末<br>現 在 高 | 増<br>(積立) | 減<br>(取崩) | 5年度末<br>現 在 高 |
|-------------------------|---------------|-----------|-----------|---------------|
| 国民健康保険特別会計財政調整基金        | 470,592       | 132,325   | 50,000    | 388,267       |
| 介護保険特別会計財政調整基金          | 543,267       | 46,898    | 104,713   | 601,082       |
| 産業廃棄物最終処分場基金            | 681,129       | 511       | 59,900    | 740,518       |
| 国 民 宿 舎 基 金             | 116,888       | 18,646    | 824       | 99,066        |
| 広 田 財 産 区 財 政 調 整 基 金   | 1,330         | 8         | 70        | 1,392         |
| 福 良 財 産 区 財 政 調 整 基 金   | 128,314       | 2,219     | 0         | 126,095       |
| 北 阿 万 財 産 区 財 政 調 整 基 金 | 41,340        | 363       | 0         | 40,977        |
| 沼 島 財 産 区 財 政 調 整 基 金   | 3,496         | 124       | 0         | 3,372         |
| 合 計                     | 1,986,356     | 201,094   | 215,507   | 2,000,769     |

当年度末現在高は特別会計全体で19億8,635万6千円となっており、前年度末20億76万9千円に比べて1,441万3千円減少している。

## (2) 各特別会計決算状況

当年度の各特別会計決算状況は、次のとおりである。

### ① 国民健康保険特別会計保険事業勘定

(単位：千円、%)

| 区 分      | 6 年 度<br>予算現額<br>(A) | 6 年 度<br>決算額<br>(B) | 予算現額と決<br>算額との比較<br>(歳入) (B)-(A)<br>(歳出) (A)-(B) | (歳入) 予算現<br>額に対する割合<br>(歳出) 予算執<br>行率 | 5 年 度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減         |        |
|----------|----------------------|---------------------|--------------------------------------------------|---------------------------------------|---------------------|----------------|--------|
|          |                      |                     |                                                  |                                       |                     | 金 額<br>(B)-(C) | 比 率    |
| 歳 入      | 6,396,498            | 6,034,365           | △ 362,133                                        | 94.3                                  | 6,271,392           | △ 237,027      | △ 3.8  |
| 国民健康保険税  | 1,159,899            | 1,205,160           | 45,261                                           | 103.9                                 | 1,389,084           | △ 183,924      | △ 13.2 |
| 一部負担金    | 2                    | 0                   | △ 2                                              | 0.0                                   | 0                   | 0              | —      |
| 使用料及び手数料 | 400                  | 389                 | △ 11                                             | 97.3                                  | 392                 | △ 3            | △ 0.8  |
| 県支出金     | 4,556,853            | 4,234,172           | △ 322,681                                        | 92.9                                  | 4,466,032           | △ 231,860      | △ 5.2  |
| 財産収入     | 268                  | 268                 | 0                                                | 100.0                                 | 171                 | 97             | 57.0   |
| 繰入金      | 518,076              | 414,831             | △ 103,245                                        | 80.1                                  | 341,095             | 73,735         | 21.6   |
| 繰越金      | 154,698              | 154,698             | 0                                                | 100.0                                 | 65,050              | 89,648         | 137.8  |
| 諸収入      | 6,302                | 6,857               | 555                                              | 108.8                                 | 9,520               | △ 2,662        | △ 28.0 |
| 国庫支出金    | 0                    | 17,990              | 17,990                                           | —                                     | 47                  | 17,943         | 著増     |
| 歳 出      | 6,396,498            | 6,000,766           | 395,732                                          | 93.8                                  | 6,116,694           | △ 115,928      | △ 1.9  |
| 総務費      | 39,855               | 34,479              | 5,376                                            | 86.5                                  | 20,079              | 14,400         | 71.7   |
| 保険給付費    | 4,315,790            | 3,933,774           | 382,016                                          | 91.1                                  | 4,150,382           | △ 216,608      | △ 5.2  |
| 国保事業費納付金 | 1,811,159            | 1,811,157           | 2                                                | 100.0                                 | 1,729,995           | 81,163         | 4.7    |
| 保健事業費    | 39,790               | 35,897              | 3,893                                            | 90.2                                  | 37,671              | △ 1,774        | △ 4.7  |
| 基金積立金    | 132,325              | 132,325             | 0                                                | 100.0                                 | 123,250             | 9,075          | 7.4    |
| 公債費      | 10                   | 0                   | 10                                               | 0.0                                   | 0                   | 0              | —      |
| 諸支出金     | 56,569               | 53,133              | 3,436                                            | 93.9                                  | 55,317              | △ 2,184        | △ 3.9  |
| 予備費      | 1,000                | 0                   | 1,000                                            | 0.0                                   | 0                   | 0              | —      |
| 歳入歳出差引額  | —                    | 33,599              | —                                                | —                                     | 154,698             | △ 121,098      | △ 78.3 |

歳入予算現額 63 億 9,649 万 8 千円に対し、歳入決算額は 60 億 3,436 万 5 千円で、差引 3 億 6,213 万 3 千円下回っている。

歳入決算の主なものは、県支出金 42 億 3,417 万 2 千円、国民健康保険税 12 億 516 万円及び繰入金 4 億 1,483 万 1 千円である。

当年度歳入決算額を前年度と比較すると 2 億 3,702 万 7 千円 (3.8%) 減少している。これは主に、繰越金が 8,964 万 8 千円、繰入金が 7,373 万 5 千円それぞれ増加したものの、被保険者数の減に伴う保険給付費の減等により県支出金が 2 億 3,186 万円、国民健康保険税が 1 億 8,392 万 4 千円それぞれ減少したことによるものである。

歳出予算現額 63 億 9,649 万 8 千円に対し、歳出決算額は 60 億 76 万 6 千円で、差引 3 億 9,573 万 2 千円となっている。

歳出決算の主なものは、保険給付費 39 億 3,377 万 4 千円及び国保事業費納付金 18 億 1,115 万 7 千円である。

当年度歳出決算額を前年度と比較すると 1 億 1,592 万 8 千円 (1.9%) 減少している。これは主に、国保事業費納付金が 8,116 万 3 千円増加したものの、保険給付費が 2 億 1,660 万 8 千円減少したことによるものである。

最近 2 か年の国民健康保険加入状況及び給付実績等は、次表のとおりである。

## 国民健康保険加入状況及び給付実績

(単位：世帯、人、円、件)

| 区 分                  | 6 年度    | 5 年度    | 対前年度増減  |
|----------------------|---------|---------|---------|
| 世 帯 数 ( 年 平 均 )      | 6,615   | 6,859   | △ 244   |
| 被 保 険 者 数 ( 年 平 均 )  | 10,628  | 11,206  | △ 578   |
| 1 人 当 たり 保 険 税 調 定 額 | 103,479 | 113,429 | △ 9,950 |
| 1 人 当 たり 費 用 額       | 432,635 | 433,280 | △ 645   |
| 1 人 当 たり 保 険 給 付 費   | 369,130 | 369,372 | △ 242   |
| 1 人 当 たり レセプト件数      | 19.0    | 19.0    | 0.0     |

※ 1人当たり保険税調定額は介護保険分を除いた数値である。

1人当たりの保険給付費は、審査支払手数料を除いた数値である。

## 国民健康保険税の収入状況

(単位：千円、%)

| 区 分        | 6 年度      | 5 年度      | 対前年度増減    |
|------------|-----------|-----------|-----------|
| 調 定 額      | 1,467,256 | 1,686,992 | △ 219,736 |
| 収 入 済 額    | 1,205,160 | 1,389,084 | △ 183,924 |
| 不 納 欠 損 額  | 35,664    | 42,096    | △ 6,433   |
| 収 入 未 済 額  | 226,433   | 255,812   | △ 29,379  |
| 収 入 率      | 82.1      | 82.3      | △ 0.2     |
| (うち現年度賦課分) | 95.6      | 96.0      | △ 0.4     |

## 雑入の収入状況

(単位：千円、%)

| 区 分       | 6 年度  | 5 年度  | 対前年度増減  |
|-----------|-------|-------|---------|
| 調 定 額     | 5,214 | 9,104 | △ 3,891 |
| 収 入 済 額   | 4,642 | 7,158 | △ 2,515 |
| 不 納 欠 損 額 | 19    | 919   | △ 900   |
| 収 入 未 済 額 | 552   | 1,028 | △ 475   |
| 収 入 率     | 89.0  | 78.6  | 10.4    |

国民健康保険の加入状況をみると、前年度に比べ世帯数及び被保険者数は減少しており、1人当たりの保険給付費も前年度より減少している。

また、国民健康保険制度の運営の根幹をなす国民健康保険税の収入状況をみると、現年度賦課分の収入率は95.6%で、前年度と比較して0.4ポイント下降しており、全体では82.1%で、前年度と比較すると0.2ポイント下降している。なお、収入未済額2億2,643万3千円、不納欠損額3,566万4千円となっており、前年度と比較すると収入未済額は2,937万9千円、不納欠損額は643万3千円、それぞれ減少している。

## ② 国民健康保険特別会計直営診療所勘定

(単位：千円、%)

| 区 分      | 6 年 度<br>予算現額<br>(A) | 6 年 度<br>決算額<br>(B) | 予算現額と決<br>算額との比較<br>(歳入) (B)-(A)<br>(歳出) (A)-(B) | (歳入) 予算現<br>額に対する割合<br>(歳出) 予算執<br>行率 | 5 年 度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減         |        |
|----------|----------------------|---------------------|--------------------------------------------------|---------------------------------------|---------------------|----------------|--------|
|          |                      |                     |                                                  |                                       |                     | 金 額<br>(B)-(C) | 比 率    |
| 歳 入      | 148,480              | 139,995             | △ 8,485                                          | 94.3                                  | 173,438             | △ 33,443       | △ 19.3 |
| 診療収入     | 63,000               | 58,763              | △ 4,237                                          | 93.3                                  | 68,636              | △ 9,874        | △ 14.4 |
| 使用料及び手数料 | 301                  | 282                 | △ 19                                             | 93.7                                  | 271                 | 11             | 4.2    |
| 財産収入     | 203                  | 287                 | 84                                               | 141.2                                 | 204                 | 83             | 40.8   |
| 繰入金      | 81,136               | 76,204              | △ 4,932                                          | 93.9                                  | 93,970              | △ 17,766       | △ 18.9 |
| 繰越金      | 1                    | 0                   | △ 1                                              | 0.0                                   | 0                   | 0              | —      |
| 諸収入      | 2,639                | 2,863               | 224                                              | 108.5                                 | 9,958               | △ 7,095        | △ 71.2 |
| 市債       | 1,200                | 700                 | △ 500                                            | 58.3                                  | 0                   | 700            | —      |
| 県支出金     | 0                    | 897                 | 897                                              | —                                     | 400                 | 497            | 124.3  |
| 歳 出      | 148,480              | 139,995             | 8,485                                            | 94.3                                  | 173,438             | △ 33,443       | △ 19.3 |
| 総務費      | 108,492              | 104,879             | 3,613                                            | 96.7                                  | 141,746             | △ 36,867       | △ 26.0 |
| 医業費      | 29,885               | 25,514              | 4,371                                            | 85.4                                  | 27,238              | △ 1,724        | △ 6.3  |
| 公債費      | 9,603                | 9,603               | 0                                                | 100.0                                 | 4,455               | 5,148          | 115.5  |
| 予備費      | 500                  | 0                   | 500                                              | 0.0                                   | 0                   | 0              | —      |
| 歳入歳出差引額  | —                    | 0                   | —                                                | —                                     | 0                   | 0              | —      |

歳入予算現額 1 億 4,848 万円に対し、歳入決算額は 1 億 3,999 万 5 千円で、差引 848 万 5 千円下回っている。

歳入決算の主なものは、繰入金 7,620 万 4 千円及び診療収入 5,876 万 3 千円である。

当年度歳入決算額を前年度と比較すると 3,344 万 3 千円 (19.3%) 減少している。これは主に、旧阿那賀診療所解体撤去工事の完了に伴う一般会計繰入金の減額により繰入金が 1,776 万 6 千円減少したことによるものである。

歳出予算現額 1 億 4,848 万円に対し、歳出決算額は 1 億 3,999 万 5 千円で、差引 848 万 5 千円となっている。

歳出決算の主なものは、総務費 1 億 487 万 9 千円及び医業費 2,551 万 4 千円である。

当年度歳出決算額を前年度と比較すると 3,344 万 3 千円 (19.3%) 減少している。これは主に、旧阿那賀診療所解体撤去工事の完了に伴い、総務費が 3,686 万 7 千円減少したことによるものである。

## 対象世帯・対象者数

(単位：世帯、人)

| 区 分     | 6 年 度 | 5 年 度 | 対前年度増減 |
|---------|-------|-------|--------|
| 対 象 世 帯 | 1,228 | 1,232 | △ 4    |
| 対 象 者 数 | 2,395 | 2,464 | △ 69   |

# 患者数・診療日数の状況

(単位：人、日)

| 区 分           | 6 年 度 | 5 年 度 | 対前年度増減 |
|---------------|-------|-------|--------|
| 年 間 総 患 者 数   | 7,143 | 7,561 | △ 418  |
| 沼 島 診 療 所     | 1,783 | 1,857 | △ 74   |
| 阿 那 賀 診 療 所   | 3,510 | 3,663 | △ 153  |
| 伊 加 利 診 療 所   | 61    | 60    | 1      |
| 灘 診 療 所       | 1,789 | 1,981 | △ 192  |
| 診 療 日 数       | 597.5 | 606.0 | △ 8.5  |
| 沼 島 診 療 所     | 230.0 | 230.0 | 0.0    |
| 阿 那 賀 診 療 所   | 158.0 | 162.0 | △ 4.0  |
| 伊 加 利 診 療 所   | 20.5  | 23.0  | △ 2.5  |
| 灘 診 療 所       | 189.0 | 191.0 | △ 2.0  |
| 1 日 平 均 患 者 数 | 12.0  | 12.5  | △ 0.5  |
| 沼 島 診 療 所     | 7.8   | 8.1   | △ 0.3  |
| 阿 那 賀 診 療 所   | 22.2  | 22.6  | △ 0.4  |
| 伊 加 利 診 療 所   | 3.0   | 2.6   | 0.4    |
| 灘 診 療 所       | 9.5   | 10.4  | △ 0.9  |

4 診療所の年間総患者数は 7,143 人で、前年度と比較すると 418 人減少している。灘診療所で 192 人、阿那賀診療所で 153 人減少している。

1 日の平均患者数は 12.0 人で、前年度に比べ 0.5 人減少している。これは分母の診療日数の減少率を、分子の年間総患者数の減少率が上回ったためである。

## ③ 後期高齢者医療特別会計

(単位：千円、%)

| 区 分              | 6 年 度<br>予算現額<br>(A) | 6 年 度<br>決算額<br>(B) | 予算現額と決<br>算額との比較<br>(歳入) (B)-(A)<br>(歳出) (A)-(B) | (歳入) 予算現<br>額に対する割合<br>(歳出) 予算執<br>行率 | 5 年 度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減<br>金 額<br>(B)-(C) | 比 率    |
|------------------|----------------------|---------------------|--------------------------------------------------|---------------------------------------|---------------------|--------------------------|--------|
| 歳 入              | 931,281              | 925,040             | △ 6,241                                          | 99.3                                  | 879,040             | 46,000                   | 5.2    |
| 後期高齢者医療<br>保 険 料 | 668,368              | 665,008             | △ 3,360                                          | 99.5                                  | 648,986             | 16,022                   | 2.5    |
| 使用料及び手数料         | 50                   | 34                  | △ 16                                             | 67.8                                  | 33                  | 1                        | 2.4    |
| 繰 入 金            | 232,668              | 230,424             | △ 2,244                                          | 99.0                                  | 206,602             | 23,822                   | 11.5   |
| 繰 越 金            | 29,088               | 29,089              | 1                                                | 100.0                                 | 22,181              | 6,908                    | 31.1   |
| 諸 収 入            | 1,107                | 484                 | △ 623                                            | 43.7                                  | 1,237               | △ 753                    | △ 60.9 |
| 歳 出              | 931,281              | 898,378             | 32,903                                           | 96.5                                  | 849,951             | 48,427                   | 5.7    |
| 総 務 費            | 7,232                | 6,046               | 1,186                                            | 83.6                                  | 5,342               | 704                      | 13.2   |
| 広域連合負担費          | 921,998              | 891,957             | 30,041                                           | 96.7                                  | 843,609             | 48,348                   | 5.7    |
| 諸 支 出 金          | 1,051                | 375                 | 676                                              | 35.7                                  | 1,000               | △ 624                    | △ 62.4 |
| 予 備 費            | 1,000                | 0                   | 1,000                                            | 0.0                                   | 0                   | 0                        | —      |
| 歳入歳出差引額          | —                    | 26,661              | —                                                | —                                     | 29,089              | △ 2,427                  | △ 8.3  |

歳入予算現額 9 億 3,128 万 1 千円に対し、歳入決算額は 9 億 2,504 万円で、差引 624 万 1 千円下回っている。

歳入決算の主なものは、後期高齢者医療保険料 6 億 6,500 万 8 千円及び繰入金 2 億 3,042 万 4 千円である。

当年度歳入決算額を前年度と比較すると 4,600 万円 (5.2%) 増加している。これは主に、保険基盤安定繰入金の増に伴う繰入金 2,382 万 2 千円の増加、被保険者の増に伴う後期高齢者医療保険料 1,602 万 2 千円の増加によるものである。

歳出予算現額 9 億 3,128 万 1 千円に対し、歳出決算額は 8 億 9,837 万 8 千円で、差引 3,290 万 3 千円となっている。

歳出決算の主なものは、広域連合負担費 8 億 9,195 万 7 千円である。

当年度歳出決算額を前年度と比較すると 4,842 万 7 千円 (5.7%) 増加している。これは主に、被保険者数の増加に伴い後期高齢者医療保険料が増額となったため、広域連合負担費が 4,834 万 8 千円増加したことによるものである。

### 後期高齢者医療被保険者数

(単位：人)

| 区 分     |     | 6 年度  |               |       | 5 年度  |               |       |
|---------|-----|-------|---------------|-------|-------|---------------|-------|
|         |     | 75才以上 | 65才以上75才未満障害者 | 計     | 75才以上 | 65才以上75才未満障害者 | 計     |
| 現役並み所得者 |     | 491   | 2             | 493   | 707   | 3             | 710   |
| 一 般     |     | 4,797 | 51            | 4,848 | 4,543 | 60            | 4,603 |
| 低所得     | 区分Ⅱ | 2,435 | 35            | 2,470 | 2,271 | 42            | 2,313 |
|         | 区分Ⅰ | 1,429 | 43            | 1,472 | 1,425 | 50            | 1,475 |
| 計       |     | 9,152 | 131           | 9,283 | 8,946 | 155           | 9,101 |

### 収入状況（収入未済額があるもの）

(単位：千円、%)

| 区 分              | 年 度    | 調定額<br>(A) | 収入済額<br>(B) | 収入率<br>(B) / (A) | 収入未済額 | 不納欠損額 |
|------------------|--------|------------|-------------|------------------|-------|-------|
| 後期高齢者医療<br>保 険 料 | 6      | 671,066    | 665,008     | 99.1             | 5,945 | 112   |
|                  | 5      | 653,803    | 648,986     | 99.3             | 4,571 | 246   |
|                  | 対前年度増減 | 17,263     | 16,022      | △ 0.2            | 1,374 | △ 134 |

後期高齢者医療保険料の収入率は99.1%で、前年度に比べ0.2ポイント低下している。また、収入済額は6億6,500万8千円で、前年度に比べ1,602万2千円増加している。収入未済額は594万5千円で、前年度に比べ137万4千円増加している。不納欠損額は11万2千円で前年度に比べ13万4千円減少している。

#### ④ 介護保険特別会計保険事業勘定

(単位：千円、%)

| 区 分        | 6 年 度<br>予算現額<br>(A) | 6 年 度<br>決算額<br>(B) | 予算現額と決<br>算額との比較<br>(歳入) (B)-(A)<br>(歳出) (A)-(B) | (歳入) 予算現<br>額に対する割合<br>(歳出) 予算執<br>行率 | 5 年 度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減         |        |
|------------|----------------------|---------------------|--------------------------------------------------|---------------------------------------|---------------------|----------------|--------|
|            |                      |                     |                                                  |                                       |                     | 金 額<br>(B)-(C) | 比 率    |
| 歳 入        | 5,219,895            | 5,326,277           | 106,382                                          | 102.0                                 | 5,115,112           | 211,165        | 4.1    |
| 保険料        | 978,679              | 1,001,902           | 23,223                                           | 102.4                                 | 983,546             | 18,356         | 1.9    |
| 使用料及び手数料   | 50                   | 48                  | △ 2                                              | 96.6                                  | 61                  | △ 13           | △ 21.2 |
| 国庫支出金      | 1,278,333            | 1,276,414           | △ 1,919                                          | 99.8                                  | 1,244,308           | 32,106         | 2.6    |
| 支払基金交付金    | 1,283,384            | 1,307,480           | 24,096                                           | 101.9                                 | 1,247,872           | 59,608         | 4.8    |
| 県支出金       | 658,217              | 726,075             | 67,858                                           | 110.3                                 | 704,295             | 21,780         | 3.1    |
| 財産収入       | 414                  | 415                 | 1                                                | 100.2                                 | 365                 | 50             | 13.6   |
| 繰入金        | 905,100              | 892,517             | △ 12,583                                         | 98.6                                  | 793,783             | 98,734         | 12.4   |
| 繰越金        | 110,141              | 110,141             | 0                                                | 100.0                                 | 131,779             | △ 21,638       | △ 16.4 |
| 諸収入        | 5,577                | 11,285              | 5,708                                            | 202.3                                 | 9,103               | 2,182          | 24.0   |
| 歳 出        | 5,219,895            | 5,157,178           | 62,717                                           | 98.8                                  | 5,004,971           | 152,208        | 3.0    |
| 総務費        | 109,590              | 105,019             | 4,571                                            | 95.8                                  | 99,323              | 5,696          | 5.7    |
| 保険給付費      | 4,732,110            | 4,687,521           | 44,589                                           | 99.1                                  | 4,544,856           | 142,664        | 3.1    |
| 地域支援事業費    | 250,154              | 238,556             | 11,598                                           | 95.4                                  | 228,384             | 10,172         | 4.5    |
| 保健福祉事業     | 13,000               | 12,321              | 679                                              | 94.8                                  | 0                   | 12,321         | —      |
| 財政安定化基金拠出金 | 1                    | 0                   | 1                                                | 0.0                                   | 0                   | 0              | —      |
| 基金積立金      | 46,898               | 46,898              | 0                                                | 100.0                                 | 55,879              | △ 8,981        | △ 16.1 |
| 公債費        | 10                   | 0                   | 10                                               | 0.0                                   | 0                   | 0              | —      |
| 諸支出金       | 67,613               | 66,864              | 749                                              | 98.9                                  | 76,529              | △ 9,665        | △ 12.6 |
| 予備費        | 519                  | 0                   | 519                                              | 0.0                                   | 0                   | 0              | —      |
| 歳入歳出差引額    | —                    | 169,099             | —                                                | —                                     | 110,141             | 58,958         | 53.5   |

歳入予算現額 52 億 1,989 万 5 千円に対し、歳入決算額は 53 億 2,627 万 7 千円で、差引 1 億 638 万 2 千円上回っている。

歳入決算の主なものは、支払基金交付金 13 億 748 万円、国庫支出金 12 億 7,641 万 4 千円、保険料 10 億 190 万 2 千円及び繰入金 8 億 9,251 万 7 千円である。

当年度歳入決算額を前年度と比較すると 2 億 1,116 万 5 千円 (4.1%) 増加している。これは主に、前年度余剰金の減により繰越金が 2,163 万 8 千円減少したものの、介護給付費の増に伴って繰入金 9,873 万 4 千円、支払基金交付金 5,960 万 8 千円、国庫支出金 3,210 万 6 千円、県支出金 2,178 万円がそれぞれ増加したことによるものである。

歳出予算現額 52 億 1,989 万 5 千円に対し、歳出決算額は 51 億 5,717 万 8 千円で、差引 6,271 万 7 千円となっている。

歳出決算の主なものは、保険給付費 46 億 8,752 万 1 千円である。

当年度歳出決算額を前年度と比較すると 1 億 5,220 万 8 千円 (3.0%) 増加している。これは主に、サービス利用の増加により保険給付費が 1 億 4,266 万 4 千円増加したことによるものである。

## 被保険者数等の状況

(単位：人)

| 区 分           | 6 年 度  | 5 年 度  | 対前年度増減 |
|---------------|--------|--------|--------|
| 1 号 被 保 険 者 数 | 15,977 | 16,076 | △ 99   |
| 認 定 者 数       | 3,230  | 3,237  | △ 7    |

## 収入状況（収入未済額があるもの）

(単位：千円、％)

| 区 分   | 年 度    | 調定額<br>(A) | 収入済額<br>(B) | 収入率<br>(B) / (A) | 収入未済額 | 不納欠損額   |
|-------|--------|------------|-------------|------------------|-------|---------|
| 保 険 料 | 6      | 1,010,065  | 1,001,902   | 99.2             | 6,412 | 1,751   |
|       | 5      | 992,458    | 983,546     | 99.1             | 5,534 | 3,378   |
|       | 対前年度増減 | 17,606     | 18,356      | 0.1              | 877   | △ 1,627 |

保険料の収入率は、99.2％で、前年度に比べ0.1ポイント上昇している。また、収入済額は10億190万2千円で、前年度に比べ1,835万6千円増加している。収入未済額は641万2千円で、前年度に比べ87万7千円増加している。不納欠損額は175万1千円で、前年度に比べ162万7千円減少している。

## ⑤ 介護保険特別会計介護サービス事業勘定

(単位：千円、％)

| 区 分     | 6 年 度<br>予算現額<br>(A) | 6 年 度<br>決算額<br>(B) | 予算現額と決<br>算額との比較<br>(歳入) (B)-(A)<br>(歳出) (A)-(B) | (歳入) 予算現<br>額に対する割合<br>(歳出) 予算執<br>行率 | 5 年 度<br>決 算 額<br>(C) | 対前年度増減         |        |
|---------|----------------------|---------------------|--------------------------------------------------|---------------------------------------|-----------------------|----------------|--------|
|         |                      |                     |                                                  |                                       |                       | 金 額<br>(B)-(C) | 比 率    |
| 歳 入     | 34,768               | 33,883              | △ 885                                            | 97.5                                  | 45,336                | △ 11,452       | △ 25.3 |
| サービス収入  | 4,687                | 5,062               | 375                                              | 108.0                                 | 7,255                 | △ 2,194        | △ 30.2 |
| 繰 入 金   | 27,165               | 26,064              | △ 1,101                                          | 95.9                                  | 35,845                | △ 9,781        | △ 27.3 |
| 繰 越 金   | 1                    | 0                   | △ 1                                              | 0.0                                   | 0                     | 0              | —      |
| 諸 収 入   | 2,915                | 2,758               | △ 157                                            | 94.6                                  | 2,236                 | 523            | 23.4   |
| 歳 出     | 34,768               | 33,883              | 885                                              | 97.5                                  | 45,336                | △ 11,452       | △ 25.3 |
| サービス事業費 | 21,736               | 21,507              | 229                                              | 98.9                                  | 34,726                | △ 13,219       | △ 38.1 |
| 公 債 費   | 5                    | 0                   | 5                                                | 0.0                                   | 0                     | 0              | —      |
| 諸 支 出 金 | 12,527               | 12,376              | 151                                              | 98.8                                  | 10,610                | 1,766          | 16.6   |
| 予 備 費   | 500                  | 0                   | 500                                              | 0.0                                   | 0                     | 0              | —      |
| 歳入歳出差引額 | —                    | 0                   | —                                                | —                                     | 0                     | 0              | —      |

歳入予算現額3,476万8千円に対し、歳入決算額は3,388万3千円で、差引88万5千円下回っている。

歳入決算の主なものは、繰入金2,606万4千円及びサービス収入506万2千円である。

当年度歳入決算額を前年度と比較すると1,145万2千円（25.3％）減少している。これは主に、令和5年度末をもって伊加利デイサービス事業を廃止したことに伴い、繰入金978万1千円、サービス収入219万4千円、それぞれ減少したことによるものである。

歳出予算現額3,476万8千円に対し、歳出決算額は3,388万3千円で、差引88万5千円となっている。

歳出決算は、サービス事業費 2,150 万 7 千円及び諸支出金 1,237 万 6 千円である。

当年度歳出決算額を前年度と比較すると 1,145 万 2 千円（25.3%）減少している。これは主に、伊加利デイサービス事業を廃止したことに伴いサービス事業費が 1,321 万 9 千円減少したことによるものである。

### サービス利用状況

（単位：人、件）

| 区 分            | 6 年度  | 5 年度  | 対前年度増減 |
|----------------|-------|-------|--------|
| 要支援認定者のケアプラン作成 | 9,665 | 9,688 | △ 23   |
| 伊加利デイサービス利用者   | —     | 584   | 皆減     |

サービス利用状況は、要支援認定者のケアプラン作成 9,665 件で、前年度に比べ 23 件（0.2%）減少している。なお、伊加利デイサービスについては、事業廃止に伴い利用者は皆減となっている。

### ⑥ 土地開発事業特別会計企業団地開発事業勘定

（単位：千円、%）

| 区 分       | 6 年 度<br>予算現額<br>(A) | 6 年 度<br>決算額<br>(B) | 予算現額と決<br>算額との比較<br>(歳入) (B)-(A)<br>(歳出) (A)-(B) | (歳入) 予算現<br>額に対する割合<br>(歳出) 予算執<br>行率 | 5 年 度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減         |        |
|-----------|----------------------|---------------------|--------------------------------------------------|---------------------------------------|---------------------|----------------|--------|
|           |                      |                     |                                                  |                                       |                     | 金 額<br>(B)-(C) | 比 率    |
| 歳 入       | 3,653                | 35,372              | 31,719                                           | 968.3                                 | 34,669              | 702            | 2.0    |
| 財産収入      | 3,652                | 3,652               | 0                                                | 100.0                                 | 3,662               | △ 10           | △ 0.3  |
| 繰越金       | 1                    | 31,719              | 31,718                                           | 著増                                    | 31,007              | 712            | 2.3    |
| 歳 出       | 3,653                | 1,324               | 2,329                                            | 36.3                                  | 2,950               | △ 1,626        | △ 55.1 |
| 企業団地開発事業費 | 3,653                | 1,324               | 2,329                                            | 36.3                                  | 2,950               | △ 1,626        | △ 55.1 |
| 歳入歳出差引額   | —                    | 34,047              | —                                                | —                                     | 31,719              | 2,328          | 7.3    |

歳入予算現額 365 万 3 千円に対し、歳入決算額は 3,537 万 2 千円で、差引 3,171 万 9 千円上回っている。

歳入決算は、繰越金 3,171 万 9 千円及び財産収入 365 万 2 千円である。

当年度歳入決算額を前年度と比較すると 70 万 2 千円（2.0%）増加している。これは主に、繰越金が 71 万 2 千円増加したことによるものである。

歳出予算現額 365 万 3 千円に対し、歳出決算額は 132 万 4 千円で、差引 232 万 9 千円となっている。

歳出決算は、企業団地開発事業費 132 万 4 千円である。

当年度歳出決算額を前年度と比較すると 162 万 6 千円（55.1%）減少している。これは、修繕料の皆減により企業団地開発事業費が 162 万 6 千円減少したことによるものである。

### 企業団地売却の状況

（単位：区画）

| 区 分   | 区画数 | 既売却区画数 | うち当年度売却区画数 | 未売却区画数 |
|-------|-----|--------|------------|--------|
| 6 年 度 | 16  | 15     | 0          | 1      |
| 5 年 度 | 16  | 15     | 0          | 1      |
| 比 較   | 0   | 0      | 0          | 0      |

⑦ 産業廃棄物最終処分事業特別会計

(単位：千円、%)

| 区 分      | 6 年 度<br>予算現額<br>(A) | 6 年 度<br>決算額<br>(B) | 予算現額と決<br>算額との比較<br>(歳入) (B)-(A)<br>(歳出) (A)-(B) | (歳入) 予算現<br>額に対する割合<br>(歳出) 予算執<br>行率 | 5 年 度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減         |        |
|----------|----------------------|---------------------|--------------------------------------------------|---------------------------------------|---------------------|----------------|--------|
|          |                      |                     |                                                  |                                       |                     | 金 額<br>(B)-(C) | 比 率    |
| 歳 入      | 103,564              | 102,641             | △ 923                                            | 99.1                                  | 75,581              | 27,060         | 35.8   |
| 使用料及び手数料 | 11,800               | 10,941              | △ 859                                            | 92.7                                  | 16,915              | △ 5,974        | △ 35.3 |
| 財 産 収 入  | 511                  | 511                 | 0                                                | 100.0                                 | 511                 | 0              | 0.0    |
| 繰 入 金    | 59,966               | 59,900              | △ 66                                             | 99.9                                  | 52,946              | 6,954          | 13.1   |
| 繰 越 金    | 29,302               | 29,302              | 0                                                | 100.0                                 | 2,735               | 26,567         | 971.3  |
| 諸 収 入    | 1,985                | 1,986               | 1                                                | 100.1                                 | 2,474               | △ 487          | △ 19.7 |
| 歳 出      | 103,564              | 55,378              | 48,186                                           | 53.5                                  | 46,279              | 9,099          | 19.7   |
| 処分事業費    | 103,064              | 55,378              | 47,686                                           | 53.7                                  | 46,279              | 9,099          | 19.7   |
| 予 備 費    | 500                  | 0                   | 500                                              | 0.0                                   | 0                   | 0              | —      |
| 歳入歳出差引額  | —                    | 47,264              | —                                                | —                                     | 29,302              | 17,961         | 61.3   |

歳入予算現額 1 億 356 万 4 千円に対し、歳入決算額は 1 億 264 万 1 千円で、差引 92 万 3 千円下回っている。

歳入決算の主なものは、繰入金 5,990 万円、繰越金 2,930 万 2 千円及び使用料及び手数料 1,094 万 1 千円である。

当年度歳入決算額を前年度と比較すると 2,706 万円 (35.8%) 増加している。これは主に、令和 5 年度工事を当年度へ繰り越したことに伴い、繰越金 2,656 万 7 千円が増加したことによるものである。

歳出予算現額 1 億 356 万 4 千円に対し、歳出決算額は 5,537 万 8 千円で、差引 4,818 万 6 千円となっている。

歳出決算は、処分事業費 5,537 万 8 千円である。

当年度歳出決算額を前年度と比較すると 909 万 9 千円 (19.7%) 増加している。これは、処分場維持工事費の増額等により処分事業費が 909 万 9 千円増加したことによるものである。

収入状況（収入未済額があるもの）

(単位：千円、%)

| 区 分            | 年 度    | 調定額<br>(A) | 収入済額<br>(B) | 収入率<br>(B)/(A) | 収入未済額 | 不納欠損額 |
|----------------|--------|------------|-------------|----------------|-------|-------|
| 使用料及び<br>手 数 料 | 6      | 10,958     | 10,941      | 99.8           | 17    | 0     |
|                | 5      | 16,915     | 16,915      | 100.0          | 0     | 0     |
|                | 対前年度増減 | △ 5,957    | △ 5,974     | △ 0.2          | 17    | 0     |

使用料及び手数料の収入率は、99.8%で、前年度に比べ 0.2 ポイント下降している。また収入未済額は、1,094 万 1 千円で、前年度に比べ 1 万 7 千円増加している。

## 稼働状況

(単位：t、%)

| 区 分           | 6 年度    | 5 年度     | 対前年度増減    |
|---------------|---------|----------|-----------|
| 埋 立 量         | 8,503.5 | 14,533.3 | △ 6,029.8 |
| 陶 器 く ず       | 964.7   | 3,923.7  | △ 2,959.0 |
| 建 設 廃 材       | 4,558.3 | 5,586.3  | △ 1,028.0 |
| 建 設 残 土       | 2,980.5 | 5,023.3  | △ 2,042.8 |
| チ ケ ッ ト 販 売 量 | 8,358.3 | 13,838.0 | △ 5,479.7 |
| 陶 器 く ず       | 969.0   | 3,433.6  | △ 2,464.6 |
| 建 設 廃 材       | 4,459.9 | 5,089.8  | △ 629.9   |
| 建 設 残 土       | 2,929.4 | 5,314.6  | △ 2,385.2 |
| 埋 立 率         | 97.0    | 96.7     | 0.3       |

## ⑧ 国民宿舎事業特別会計

(単位：千円、%)

| 区 分      | 6 年 度<br>予算現額<br>(A) | 6 年 度<br>決算額<br>(B) | 予算現額と決<br>算額との比較<br>(歳入) (B)-(A)<br>(歳出) (A)-(B) | (歳入) 予算現<br>額に対する割合<br>(歳出) 予算執<br>行率 | 5 年 度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減         |        |
|----------|----------------------|---------------------|--------------------------------------------------|---------------------------------------|---------------------|----------------|--------|
|          |                      |                     |                                                  |                                       |                     | 金 額<br>(B)-(C) | 比 率    |
| 歳 入      | 23,701               | 22,914              | △ 787                                            | 96.7                                  | 26,436              | △ 3,522        | △ 13.3 |
| 使用料及び手数料 | 100                  | 100                 | 0                                                | 100.0                                 | 100                 | 0              | 0.0    |
| 財 産 収 入  | 68                   | 68                  | 0                                                | 100.5                                 | 49                  | 19             | 38.8   |
| 繰 越 金    | 677                  | 677                 | 0                                                | 100.0                                 | 4,105               | △ 3,428        | △ 83.5 |
| 諸 収 入    | 22,032               | 21,245              | △ 787                                            | 96.4                                  | 22,181              | △ 936          | △ 4.2  |
| 繰 入 金    | 824                  | 824                 | 0                                                | 100.0                                 | 0                   | 824            | —      |
| 歳 出      | 23,701               | 22,815              | 886                                              | 96.3                                  | 25,759              | △ 2,944        | △ 11.4 |
| 慶野松原荘管理費 | 4,571                | 4,169               | 402                                              | 91.2                                  | 3,175               | 994            | 31.3   |
| 諸 支 出 金  | 18,646               | 18,646              | 0                                                | 100.0                                 | 22,584              | △ 3,938        | △ 17.4 |
| 予 備 費    | 484                  | 0                   | 484                                              | 0.0                                   | 0                   | 0              | —      |
| 歳入歳出差引額  | —                    | 99                  | —                                                | —                                     | 677                 | △ 578          | △ 85.3 |

歳入予算現額2,370万1千円に対し、歳入決算額は2,291万4千円で、差引78万7千円下回っている。

歳入決算の主なものは、諸収入2,124万5千円である。

当年度歳入決算額を前年度と比較すると352万2千円(13.3%)減少している。これは主に、繰越金が342万8千円減少したことによるものである。

歳出予算現額2,370万1千円に対し、歳出決算額は2,281万5千円で、差引88万6千円となっている。

歳出決算は、諸支出金1,864万6千円及び慶野松原荘管理費416万9千円である。

当年度歳出決算額を前年度と比較すると294万4千円(11.4%)減少している。これは主に、基金積立金の減額により諸支出金が393万8千円減少したことによるものである。

## 慶野松原荘利用の状況

(単位：人、千円)

| 区 分             | 6 年 度   | 5 年 度   | 対前年度増減   |
|-----------------|---------|---------|----------|
| 年 間 宿 泊 者 数     | 17,184  | 19,273  | △ 2,089  |
| 1 日 平 均 宿 泊 者 数 | 53.9    | 54.6    | △ 0.7    |
| 1 日 最 大 宿 泊 者 数 | 153     | 146     | 7        |
| 宿 泊 売 上 額       | 182,053 | 199,413 | △ 17,360 |
| 年 間 休 憩 者 数     | 2,327   | 2,295   | 32       |
| 1 日 平 均 休 憩 者 数 | 7.3     | 6.5     | 0.8      |
| 1 日 最 大 休 憩 者 数 | 178     | 195     | △ 17     |
| 休 憩 売 上 額       | 13,860  | 13,194  | 666      |

## ⑨ 広田財産区特別会計

(単位：千円、%)

| 区 分     | 6 年 度<br>予算現額<br>(A) | 6 年 度<br>決算額<br>(B) | 予算現額と決算額との比較<br>(歳入) (B)-(A)<br>(歳出) (A)-(B) | (歳入) 予算現額に対する割合<br>(歳出) 予算執行率 | 5 年 度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減         |        |
|---------|----------------------|---------------------|----------------------------------------------|-------------------------------|---------------------|----------------|--------|
|         |                      |                     |                                              |                               |                     | 金 額<br>(B)-(C) | 比 率    |
| 歳 入     | 160                  | 92                  | △ 68                                         | 57.6                          | 80                  | 12             | 15.6   |
| 財産収入    | 16                   | 15                  | △ 1                                          | 93.5                          | 15                  | 0              | 0.2    |
| 財産造成収入  | 1                    | 0                   | △ 1                                          | 0.0                           | 0                   | 0              | —      |
| 繰入金     | 134                  | 70                  | △ 64                                         | 52.2                          | 64                  | 6              | 9.4    |
| 繰越金     | 8                    | 7                   | △ 1                                          | 90.8                          | 1                   | 6              | 793.0  |
| 諸収入     | 1                    | 0                   | △ 1                                          | 0.0                           | 0                   | 0              | —      |
| 歳 出     | 160                  | 64                  | 96                                           | 40.0                          | 72                  | △ 8            | △ 11.7 |
| 総務費     | 152                  | 56                  | 96                                           | 36.8                          | 71                  | △ 15           | △ 21.7 |
| 諸支出金    | 8                    | 8                   | 0                                            | 100.0                         | 1                   | 7              | 700.0  |
| 歳入歳出差引額 | —                    | 28                  | —                                            | —                             | 7                   | 21             | 288.7  |

歳入予算現額 16 万円に対し、歳入決算額は 9 万 2 千円で、差引 6 万 8 千円下回っている。

歳入決算の主なものは、繰入金 7 万円及び財産収入 1 万 5 千円である。

当年度歳入決算額を前年度と比較すると 1 万 2 千円 (15.6%) 増加している。これは繰入金及び繰越金が、それぞれ 6 千円増加したことによるものである。

歳出予算現額 16 万円に対し、歳出決算額は 6 万 4 千円で、差引 9 万 6 千円となっている。

歳出決算の主なものは、総務費 5 万 6 千円である。

当年度歳出決算額を前年度と比較すると 8 千円 (11.7%) 減少している。これは主に、会長交際費の減などにより総務費が 1 万 5 千円減少したことによるものである。

⑩ 福良財産区特別会計

(単位：千円、%)

| 区 分     | 6 年 度<br>予算現額<br>(A) | 6 年 度<br>決算額<br>(B) | 予算現額と決<br>算額との比較<br>(歳入) (B)-(A)<br>(歳出) (A)-(B) | (歳入) 予算現<br>額に対する割合<br>(歳出) 予算執<br>行率 | 5 年 度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減         |        |
|---------|----------------------|---------------------|--------------------------------------------------|---------------------------------------|---------------------|----------------|--------|
|         |                      |                     |                                                  |                                       |                     | 金 額<br>(B)-(C) | 比 率    |
| 歳 入     | 18,379               | 17,595              | △ 784                                            | 95.7                                  | 25,507              | △ 7,912        | △ 31.0 |
| 財産収入    | 15,809               | 15,027              | △ 782                                            | 95.1                                  | 14,765              | 262            | 1.8    |
| 繰入金     | 436                  | 436                 | 0                                                | 100.1                                 | 436                 | 0              | 0.0    |
| 繰越金     | 2,132                | 2,131               | △ 1                                              | 100.0                                 | 10,305              | △ 8,174        | △ 79.3 |
| 諸収入     | 2                    | 0                   | △ 2                                              | 0.0                                   | 0                   | 0              | —      |
| 歳 出     | 18,379               | 13,572              | 4,807                                            | 73.8                                  | 23,375              | △ 9,803        | △ 41.9 |
| 総務費     | 16,160               | 11,353              | 4,807                                            | 70.3                                  | 20,375              | △ 9,022        | △ 44.3 |
| 諸支出金    | 2,219                | 2,219               | 0                                                | 100.0                                 | 3,000               | △ 781          | △ 26.0 |
| 歳入歳出差引額 | —                    | 4,023               | —                                                | —                                     | 2,131               | 1,891          | 88.7   |

歳入予算現額 1,837 万 9 千円に対し、歳入決算額は 1,759 万 5 千円で、差引 78 万 4 千円下回っている。

歳入決算の主なものは、財産収入 1,502 万 7 千円及び繰越金 213 万 1 千円である。

当年度歳入決算額を前年度と比較すると 791 万 2 千円 (31.0%) 減少している。これは主に、繰越金が 817 万 4 千円減少したことによるものである。

歳出予算現額 1,837 万 9 千円に対し、歳出決算額は 1,357 万 2 千円で、差引 480 万 7 千円となっている。

歳出決算は、総務費 1,135 万 3 千円及び諸支出金 221 万 9 千円である。

当年度歳出決算額を前年度と比較すると 980 万 3 千円 (41.9%) 減少している。これは主に、補助金の減額及び倉庫設置工事の完了により総務費が 902 万 2 千円減少したことによるものである。

収入状況（収入未済額があるもの）

(単位：千円、%)

| 区 分     | 年 度    | 調定額<br>(A) | 収入済額<br>(B) | 収入率<br>(B)/(A) | 収入未済額 | 不納欠損額 |
|---------|--------|------------|-------------|----------------|-------|-------|
| 財 産 収 入 | 6      | 16,380     | 15,027      | 91.7           | 1,353 | 0     |
|         | 5      | 16,076     | 14,765      | 91.8           | 1,311 | 0     |
|         | 対前年度増減 | 304        | 262         | △ 0.1          | 42    | 0     |

駐車場契約の状況

(単位：台、%)

| 区 分   | 駐車台数 | 契約台数 | 契約率  |
|-------|------|------|------|
| 6 年 度 | 202  | 142  | 70.3 |
| 5 年 度 | 202  | 136  | 67.3 |
| 比 較   | 0    | 6    | 3.0  |

財産収入の収入率は 91.7% で、前年度に比べて 0.1 ポイント低下している。また、収入未済額は 135 万 3 千円で、前年度に比べて 4 万 2 千円増加している。駐車場の契約台数は 6 台増加

し、契約率は3.0ポイント上昇している。

#### ⑪ 北阿万財産区特別会計

(単位：千円、%)

| 区 分     | 6 年 度<br>予算現額<br>(A) | 6 年 度<br>決算額<br>(B) | 予算現額と決<br>算額との比較<br>(歳入) (B)-(A)<br>(歳出) (A)-(B) | (歳入) 予算現<br>額に対する割合<br>(歳出) 予算執<br>行率 | 5 年 度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減         |       |
|---------|----------------------|---------------------|--------------------------------------------------|---------------------------------------|---------------------|----------------|-------|
|         |                      |                     |                                                  |                                       |                     | 金 額<br>(B)-(C) | 比 率   |
| 歳 入     | 866                  | 863                 | △ 3                                              | 99.6                                  | 852                 | 11             | 1.3   |
| 財産収入    | 30                   | 28                  | △ 2                                              | 94.2                                  | 29                  | △ 1            | △ 1.7 |
| 繰越金     | 335                  | 335                 | 0                                                | 99.9                                  | 323                 | 12             | 3.7   |
| 諸収入     | 501                  | 500                 | △ 1                                              | 99.8                                  | 500                 | 0              | 0.0   |
| 歳 出     | 866                  | 532                 | 334                                              | 61.4                                  | 517                 | 15             | 2.9   |
| 総務費     | 503                  | 169                 | 334                                              | 33.6                                  | 168                 | 1              | 0.6   |
| 諸支出金    | 363                  | 363                 | 0                                                | 100.0                                 | 349                 | 14             | 4.0   |
| 歳入歳出差引額 | —                    | 331                 | —                                                | —                                     | 335                 | △ 4            | △ 1.1 |

歳入予算現額 86 万 6 千円に対し、歳入決算額は 86 万 3 千円で、差引 3 千円下回っている。

歳入決算の主なものは、諸収入 50 万円及び繰越金 33 万 5 千円である。

当年度歳入決算額を前年度と比較すると 1 万 1 千円 (1.3%) 増加している。これは主に、繰越金が 1 万 2 千円増加したことによるものである。

歳出予算現額 86 万 6 千円に対し、歳出決算額は 53 万 2 千円で、差引 33 万 4 千円となっている。

歳出決算は、諸支出金 36 万 3 千円及び総務費 16 万 9 千円である。

当年度歳出決算額を前年度と比較すると 1 万 5 千円 (2.9%) 増加している。これは主に、諸支出金が 1 万 4 千円増加したことによるものである。

#### ⑫ 沼島財産区特別会計

(単位：千円、%)

| 区 分     | 6 年 度<br>予算現額<br>(A) | 6 年 度<br>決算額<br>(B) | 予算現額と決<br>算額との比較<br>(歳入) (B)-(A)<br>(歳出) (A)-(B) | (歳入) 予算現<br>額に対する割合<br>(歳出) 予算執<br>行率 | 5 年 度<br>決算額<br>(C) | 対前年度増減         |       |
|---------|----------------------|---------------------|--------------------------------------------------|---------------------------------------|---------------------|----------------|-------|
|         |                      |                     |                                                  |                                       |                     | 金 額<br>(B)-(C) | 比 率   |
| 歳 入     | 363                  | 364                 | 1                                                | 100.2                                 | 364                 | 0              | 0.0   |
| 財産収入    | 233                  | 235                 | 2                                                | 100.7                                 | 237                 | △ 2            | △ 1.0 |
| 繰入金     | 7                    | 7                   | 0                                                | 99.1                                  | 7                   | 0              | 0.0   |
| 繰越金     | 122                  | 122                 | 0                                                | 100.0                                 | 120                 | 2              | 1.7   |
| 諸収入     | 1                    | 0                   | △ 1                                              | 0.0                                   | 0                   | 0              | —     |
| 歳 出     | 363                  | 244                 | 119                                              | 67.2                                  | 242                 | 2              | 0.8   |
| 総務費     | 239                  | 120                 | 119                                              | 50.2                                  | 120                 | 0              | 0.0   |
| 諸支出金    | 124                  | 124                 | 0                                                | 100.0                                 | 122                 | 2              | 1.6   |
| 歳入歳出差引額 | —                    | 120                 | —                                                | —                                     | 122                 | △ 2            | △ 1.9 |

歳入予算現額 36 万 3 千円に対し、歳入決算額は 36 万 4 千円で、差引 1 千円上回っている。

歳入決算の主なものは、財産収入 23 万 5 千円及び繰越金 12 万 2 千円である。

当年度歳入決算額は前年度と同額となっている。

歳出予算現額 36 万 3 千円に対し、歳出決算額は 24 万 4 千円で、差引 11 万 9 千円となっている。

歳出決算は、諸支出金 12 万 4 千円及び総務費 12 万円である。

当年度歳出決算額を前年度と比較すると 2 千円（0.8%）増加している。これは、諸支出金が 2 千円増加したことによるものである。

#### 4 財産に関する調書

財産に関する調書に記載の公有財産（土地及び建物、有価証券、出資による権利、物品）は、次の表のとおりである。

##### 財産の一覧（一般会計）

| 財産名及び区分 |                 | 前年度末現在高       | 決算年度中増減額   | 決算年度末現在高      |
|---------|-----------------|---------------|------------|---------------|
| 土地（地積）  |                 | 3,419,820.90㎡ | 65,864.47㎡ | 3,485,685.37㎡ |
| 建物延面積   |                 | 284,408.21㎡   | 4,426.50㎡  | 288,834.71㎡   |
| 有価証券    |                 | 20,000千円      | 0千円        | 20,000千円      |
| 出資による権利 |                 | 6,878,591千円   | 2,028千円    | 6,880,619千円   |
| 車両等     | 一般車両（うちその他車両）   | 143台（13台）     | 5台（1台）     | 148台（14台）     |
|         | 消防関係（うち小型動力ポンプ） | 207台（99台）     | 0台（0台）     | 207台（99台）     |
| 物 品     |                 | 447品          | 21品        | 468品          |
| 債 権     |                 | 3,368千円       | △ 2,415千円  | 953千円         |

※ 物品は1品100万円以上

##### 財産の一覧（特別会計）

| 財産名及び区分       | 前年度末現在高       | 決算年度中増減額  | 決算年度末現在高      |
|---------------|---------------|-----------|---------------|
| 土地（地積）        | 6,803,159.52㎡ | 0.15㎡     | 6,803,159.67㎡ |
| 建物延面積         | 7,105.11㎡     | △ 185.23㎡ | 6,919.88㎡     |
| 一般車両（うちその他車両） | 16台（1台）       | △ 3台（0台）  | 13台（1台）       |
| 物 品           | 29品           | 0品        | 29品           |

※ 物品は1品100万円以上

一般会計では、土地面積は65,864.47㎡、建物延面積は4,426.50㎡それぞれ増加している。  
公用車については、5台を購入し、前年度から5台増の148台となった。

#### 5 財政指標（普通会計）

（単位：％）

| 区 分           | 6 年度 | 5 年度 | 差引増減  |
|---------------|------|------|-------|
| 経 常 収 支 比 率   | 93.3 | 92.2 | 1.1   |
| 実 質 公 債 費 比 率 | 12.8 | 13.0 | △ 0.2 |

経常収支比率は、財政構造の弾力性を判断する指標であり、当年度は93.3％で、前年度（92.2％）に比べ1.1ポイント悪化している。これは、比率の分子（歳出）において、人件費、物件費等の増により経常経費が2億3,023万円の増となった一方、比率の分母（歳入）においても、地方税や臨時財政対策債が減となったものの、地方交付税の増により1億286万4千円の増となった。結果として、比率算定の分子、分母ともに増加したが、分子の増加率が大きくなったため経常収支比率は悪化した。

実質公債費比率は、実質的な公債費（地方債の元利償還金）が財政に及ぼす負担を表す指標であり、当年度は12.8％で前年度（13.0％）に比べ0.2ポイント改善している。これは、比率算定の分母である標準財政規模は横ばいであった一方、分子においては、一般会計の元利償還金や下水道事業会計などの地方債の償還に充てたとする補助金や繰入金の減などで減少した。この結果、単年度

比率は、12.2%と前年度より1.2ポイント改善し、この値が3年前の単年度比率（12.9%）に比べ下がったことから改善となった。

当年度の市債についてみると、一般会計で各事業の実施に伴い公共事業等債、臨時財政対策債等、それぞれの事業に係る総額26億6,300万円の起債をしている。また償還金については、2億474万8千円の繰上償還を行ったことにより、市債残高を縮小し、今後の公債費負担について軽減を図った。

令和6年度末の一般会計の市債残高は314億6,594万8千円で、前年度と比べ4億9,067万2千円減少した。

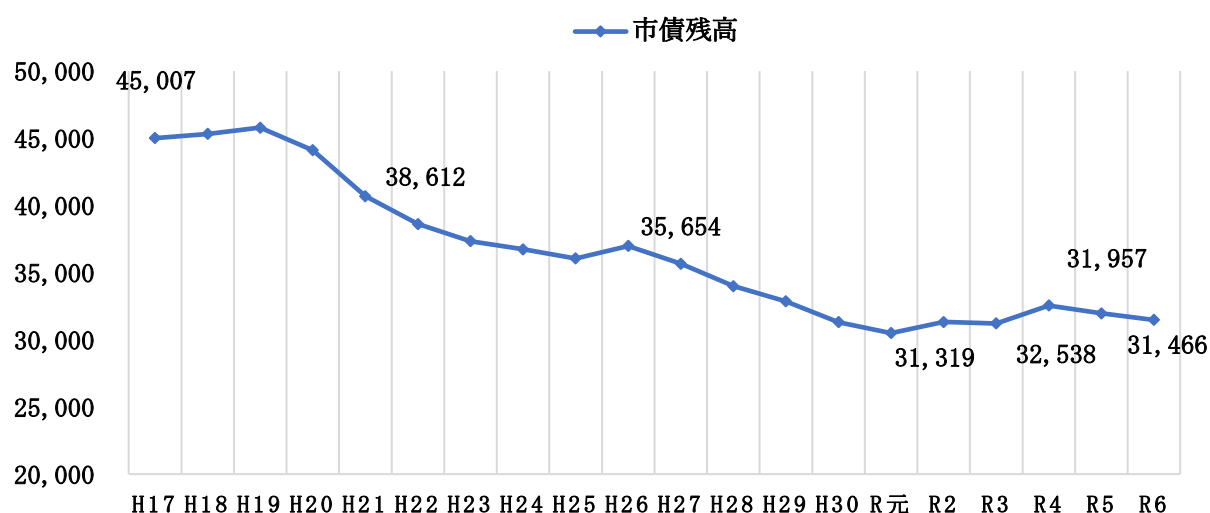
## 地方債残高表

(単位：千円)

| 区 分     | 一般会計       | 特別会計    | 小計         | 企業会計       | 合計         |
|---------|------------|---------|------------|------------|------------|
| 6 年 度 末 | 31,465,948 | 91,069  | 31,557,017 | 24,189,423 | 55,746,440 |
| 5 年 度 末 | 31,956,620 | 99,675  | 32,056,295 | 24,603,381 | 56,659,676 |
| 4 年 度 末 | 32,538,406 | 103,810 | 32,642,216 | 24,995,918 | 57,638,134 |

## 市債残高の推移（一般会計）

(百万円)



※グラフ中、記載の金額については、平成17年度から5年ごと、令和4年度、令和5年度及び令和6年度を記載。

### 第3 審査意見

#### 1 総括

##### (1) 一般会計について

令和6年度一般会計の決算額は、歳入324億5,980万3千円に対し、歳出315億4,469万1千円で、前年度と比較して歳入は微増、歳出は微減となった。

また、歳入歳出の差引額9億1,511万2千円から翌年度に繰り越すべき財源2億3,380万2千円を除いた実質収支は6億8,131万円の黒字、当年度の実質収支額から前年度実質収支額4億3,508万5千円を差し引いた単年度収支額は2億4,622万5千円の黒字、これに実質的な黒字要素である財政調整基金への積立額703万3千円及び地方債繰上償還額2億474万8千円を加え、赤字要素である財政調整基金取崩額1億2,283万4千円を控除した実質単年度収支は3億3,517万1千円の黒字となっている。

歳入については、全体の30.1%を占める地方交付税は、普通交付税では基準財政需要額と基準財政収入額の差額87億2,799万6千円が交付基準となり、前年度に比べ2億643万円(2.4%)の増となった。その一方で、全体の17.1%を占める市税は、個人市民税の農業所得の減、固定資産税の家屋評価替えによる減収などの影響により、前年度に比べて3億7,228万8千円(6.3%)の減となった。

歳出を性質別構成率で見ると、義務的経費40.2%、補助金等15.3%、物件費15.1%、投資的経費13.2%、積立金8.5%、その他7.7%となっている。義務的経費は、前年度に比べて3億1,439万3千円(2.4%)減、全体に占める割合も0.9ポイント減少した。

今後の財政状況の見通しであるが、歳入では令和2年度国勢調査における市内の人口減少率は5.9%(対平成27年度国勢調査)であり、地方交付税や市税が影響を受けるなどして収入の減少が予測される。対して、歳出では公共施設等の老朽化による維持管理等に係る経費、高齢化の更なる進展による医療、介護等の社会保障に係る経費をはじめ支出は増加すると見込まれ、本市の財政運営への影響が懸念される。

これを裏付けるように、財政構造の弾力性を判断する指標である経常収支比率は、前年度に比べ1.1ポイント悪化し93.3%となった。過去3か年度の比較をしても高い水準にあり、現状から分析すれば財政硬直化の進んだ厳しい状況が続くものと予測される。このことから、引き続き優先順位と緊急性を厳しく精査し、限られた財源の有効的な活用を図りながら、健全な財政運営を堅持するよう努められたい。

##### (2) 特別会計について

令和6年度の特別会計の決算額は、歳入126億3,940万1千円に対し、歳出123億2,412万9千円で、前年度と比較して歳入は微減、歳出は微増となっている。

特別会計については、地方自治法第209条において、特定の事業を行う場合に特定の歳入をもって特定の歳出に充てると規定されている。本市においても、12会計の目的に応じて、歳入は保険税、使用料等の収入及び基金からの繰入金などにより構成され、その目的に沿った歳出が適正に行われている。

特別会計における今後の財政見通しについては、一般会計同様、高齢化の進展による医療・介護の課題、事業等の開発及び実施による課題など多岐に渡る課題が山積している。

引き続き特別会計設置の目的に基づき、市民が健やかに暮らせる事業運営の維持に努められたい。

### (3) 地方自治法第2条第14項について

決算審査をはじめとする監査事務を実施するに当たり、その着眼点の根底にあるのが、地方公共団体がその事務を処理するに当たって準拠すべき指針である地方自治法第2条第14項の規定である。予算執行においても同様であると思うが、最少の経費で最大の効果を挙げるよう「経済性」・「効率性」・「有効性」を高め、行政基盤の強化及び健全で持続可能な財政運営を組織的に取り組まれるよう切に要望する。

## 2 個別事項

### (1) 収入未済額の縮減への取組について

未収金対策については、市民への不公平感や市行政に対する不信感にもつながりかねないことから、これまでも意見を述べてきたところである。

当年度は前年度に比べ、収入未済額は4,885万5千円（13.0%）減少し、不納欠損額は962万2千円（28.3%）増加している。

主たる自主財源である市税においては、当年度の市税収納率は95.4%であり、前年度に比べ0.4ポイント上昇している。特に現年課税分の収納率は99.2%であり、従来からの窓口や口座振替による納税に加え、コンビニでの収納や共通納税アプリなど、納税者のニーズに合わせた徴収方法を取り入れ、高い収納率を維持している。

また、不納欠損額に係る事務処理については、各部署において法令等に定められた時期に適正な手続を行っている。

市税をはじめとする自主財源は、市が提供するさまざまな行政サービスの経費を賄うための貴重な財源である。地域の実情や住民のニーズに応じた多様な施策を行うことができ、引き続き適時適切な収納管理に努められたい。

### (2) 公共施設等の管理運営について

本市においては、平成28年12月に策定、令和6年3月に改訂した「公共施設等総合管理計画」に基づき、公共施設等の維持管理や更新の問題に取り組まれているところである。

この計画で定義する公共施設等とは、「公共施設、公用施設その他の当該地方公共団体が所有する建築物その他の工作物をいう」としており、具体的には、公共施設の他、道路・橋りょう等の土木構造物、下水道管も含まれている。

市は、市内全域にある公共施設等の全体を把握し、長期的な視点をもって更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の最適配置を実現することが求められており、加えてこれらを同時に厳しい財政状況の中で行うことも課されている。

公共施設等は、利用する市民にとっての財産であることを念頭に、引き続き適切な維持管理に努められたい。

### (3) 今後の義務的経費について

義務的経費は、人件費、公債費及び扶助費からなり、非弾力的な性格の強い経費である。義務的経費比率は、これらの義務的経費が歳出総額に占める割合で表されるが、この比率が大きければ大きいほど、経常的経費の増大傾向が強く、財政構造の健全化を図る上で大きな障壁となる。

当年度決算においては、前年度に比べ人件費 3 億 3,507 万 4 千円 (6.9%) 増、扶助費 2 億 3,180 万 3 千円 (5.3%) 減、公債費 4 億 1,766 万 4 千円 (11.1%) 減となり、合計で 3 億 1,439 万 3 千円 (2.4%) 減の 126 億 7,134 万 4 千円となった。これに伴って、歳出総額に占める義務的経費の構成比は前年度に比べ 0.9 ポイント減の 40.2% となっており、経費縮減の一助となっている。

しかし、今後、大型事業等が実施される中で、義務的経費のうち公債費の占める割合が高くなることは想像に難くない。引き続き限られた財源の中、最少の経費で最大の効果を上げるよう、職員一人一人が財政運営を意識した事務処理に努めていただきたい。

### (4) 業務改善について

近年、DXが進む中多くの事業で電子化が進んでいる。財務会計や文書管理システムでは電子決裁化が導入され、令和 7 年度に予定している自治体情報システムの標準化・共有化事業は、職員の業務にも大きな影響を与えと考えられる。

当年度組織された「業務改革プロジェクトチーム」による情報共有の強化と仕事の進め方の見直しやデジタル技術の活用などは、DX時代にふさわしい取組である。実際当年度において、生成 AI の導入により業務効率化に寄与した面もうかがえる。

引き続き、全庁的に業務効率化に向けた取組を実施し、デジタル化によって職員の業務量が軽減されるよう努められるとともに、限られた人的資源を行政サービスの更なる向上に結び付けられるような取組を要望する。

# 一般会計及び特別会計

## 資 料 編

別表 1

## 款 別 歳 入 状 況

(単位：千円、%)

| 区 分                       | 予算現額       | 調定額        | 決算額        | 構成比率  | 前年度決算額     | 差引増減額     | 増減率     |
|---------------------------|------------|------------|------------|-------|------------|-----------|---------|
| 1. 市 税                    | 5,538,613  | 5,823,146  | 5,554,296  | 17.1  | 5,926,583  | △ 372,288 | △ 6.3   |
| 2. 地 方 譲 与 税              | 240,500    | 236,955    | 236,955    | 0.7   | 238,639    | △ 1,684   | △ 0.7   |
| 3. 利 子 割 交 付 金            | 2,500      | 3,814      | 3,814      | 0.0   | 2,690      | 1,124     | 41.8    |
| 4. 配 当 割 交 付 金            | 46,000     | 68,326     | 68,326     | 0.2   | 49,330     | 18,996    | 38.5    |
| 5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金  | 42,000     | 90,703     | 90,703     | 0.3   | 52,653     | 38,050    | 72.3    |
| 6. 法 人 事 業 税 交 付 金        | 89,000     | 103,678    | 103,678    | 0.3   | 91,626     | 12,052    | 13.2    |
| 7. 地 方 消 費 税 交 付 金        | 1,050,000  | 1,090,574  | 1,090,574  | 3.4   | 1,040,042  | 50,532    | 4.9     |
| 8. 環 境 性 能 割 交 付 金        | 65,000     | 53,146     | 53,146     | 0.2   | 57,049     | △ 3,903   | △ 6.8   |
| 9. 地 方 特 例 交 付 金          | 212,696    | 210,930    | 210,930    | 0.6   | 39,016     | 171,914   | 440.6   |
| 10. 地 方 交 付 税             | 9,677,996  | 9,757,101  | 9,757,101  | 30.1  | 9,533,142  | 223,959   | 2.3     |
| 11. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金 | 7,000      | 6,387      | 6,387      | 0.0   | 6,600      | △ 213     | △ 3.2   |
| 12. 分 担 金 及 び 負 担 金       | 164,959    | 148,391    | 147,433    | 0.5   | 110,758    | 36,675    | 33.1    |
| 13. 使 用 料 及 び 手 数 料       | 442,203    | 450,654    | 422,577    | 1.3   | 445,996    | △ 23,419  | △ 5.3   |
| 14. 国 庫 支 出 金             | 3,541,202  | 3,214,209  | 3,214,209  | 9.9   | 3,285,893  | △ 71,685  | △ 2.2   |
| 15. 県 支 出 金               | 2,242,923  | 2,116,862  | 2,116,862  | 6.5   | 2,028,105  | 88,758    | 4.4     |
| 16. 財 産 収 入               | 68,522     | 76,792     | 76,653     | 0.2   | 86,176     | △ 9,522   | △ 11.0  |
| 17. 寄 附 金                 | 2,434,701  | 2,376,175  | 2,376,175  | 7.3   | 2,287,746  | 88,429    | 3.9     |
| 18. 繰 入 金                 | 2,959,164  | 2,849,159  | 2,849,159  | 8.8   | 1,908,177  | 940,982   | 49.3    |
| 19. 繰 越 金                 | 608,520    | 608,520    | 608,520    | 1.9   | 1,067,883  | △ 459,364 | △ 43.0  |
| 20. 諸 収 入                 | 796,286    | 881,254    | 809,305    | 2.5   | 912,058    | △ 102,753 | △ 11.3  |
| 21. 市 債                   | 3,589,000  | 2,663,000  | 2,663,000  | 8.2   | 2,991,000  | △ 328,000 | △ 11.0  |
| 22. 自 動 車 取 得 税 交 付 金     | 0          | 0          | 0          | —     | 3,134      | △ 3,134   | △ 100.0 |
| 合 計                       | 33,818,785 | 32,829,775 | 32,459,803 | 100.0 | 32,164,295 | 295,508   | 0.9     |

別表 2

## 自主財源・依存財源の状況

(単位：千円、%)

| 区 分   |             | 決 算 額      | 構成比率  | 前年度決算額     | 差引増減額     | 増減率    |
|-------|-------------|------------|-------|------------|-----------|--------|
| 自主財源  | 市 税         | 5,554,296  | 17.1  | 5,926,583  | △ 372,288 | △ 6.3  |
|       | 分担金及び負担金    | 147,433    | 0.5   | 110,758    | 36,675    | 33.1   |
|       | 使用料及び手数料    | 422,577    | 1.3   | 445,996    | △ 23,419  | △ 5.3  |
|       | 財産収入        | 76,653     | 0.2   | 86,176     | △ 9,522   | △ 11.0 |
|       | 寄 附 金       | 2,376,175  | 7.3   | 2,287,746  | 88,429    | 3.9    |
|       | 繰 入 金       | 2,849,159  | 8.8   | 1,908,177  | 940,982   | 49.3   |
|       | 繰 越 金       | 608,520    | 1.9   | 1,067,883  | △ 459,364 | △ 43.0 |
|       | 諸 収 入       | 809,305    | 2.5   | 912,058    | △ 102,753 | △ 11.3 |
| 自主財源計 |             | 12,844,118 | 39.6  | 12,745,376 | 98,742    | 0.8    |
| 依存財源  | 地方譲与税       | 236,955    | 0.7   | 238,639    | △ 1,684   | △ 0.7  |
|       | 利子割交付金      | 3,814      | 0.0   | 2,690      | 1,124     | 41.8   |
|       | 配当割交付金      | 68,326     | 0.2   | 49,330     | 18,996    | 38.5   |
|       | 株式等譲渡所得割交付金 | 90,703     | 0.3   | 52,653     | 38,050    | 72.3   |
|       | 法人事業税交付金    | 103,678    | 0.3   | 91,626     | 12,052    | 13.2   |
|       | 地方消費税交付金    | 1,090,574  | 3.4   | 1,040,042  | 50,532    | 4.9    |
|       | 環境性能割交付金    | 53,146     | 0.2   | 57,049     | △ 3,903   | △ 6.8  |
|       | 地方特例交付金     | 210,930    | 0.6   | 39,016     | 171,914   | 440.6  |
|       | 地方交付税       | 9,757,101  | 30.1  | 9,533,142  | 223,959   | 2.3    |
|       | 交通安全対策特別交付金 | 6,387      | 0.0   | 6,600      | △ 213     | △ 3.2  |
|       | 国庫支出金       | 3,214,209  | 9.9   | 3,285,893  | △ 71,685  | △ 2.2  |
|       | 県 支 出 金     | 2,116,862  | 6.5   | 2,028,105  | 88,758    | 4.4    |
|       | 市 債         | 2,663,000  | 8.2   | 2,991,000  | △ 328,000 | △ 11.0 |
|       | 自動車取得税交付金   | 0          | —     | 3,134      | △ 3,134   | 皆減     |
| 依存財源計 |             | 19,615,685 | 60.4  | 19,418,919 | 196,766   | 1.0    |
| 合 計   |             | 32,459,803 | 100.0 | 32,164,295 | 295,508   | 0.9    |

別表 3

## 款 別 歳 出 状 況

(単位：千円、%)

| 区 分           | 予算現額       | 決算額        | 構成<br>比率 | 前年度<br>決算額 | 構成<br>比率 | 差引増減額     | 増減率    |
|---------------|------------|------------|----------|------------|----------|-----------|--------|
| 1. 議 会 費      | 196,006    | 191,419    | 0.6      | 195,691    | 0.6      | △ 4,272   | △ 2.2  |
| 2. 総 務 費      | 4,234,211  | 4,007,685  | 12.7     | 3,901,095  | 12.4     | 106,590   | 2.7    |
| 3. 民 生 費      | 8,588,364  | 8,326,847  | 26.4     | 8,184,036  | 25.9     | 142,811   | 1.7    |
| 4. 衛 生 費      | 1,947,448  | 1,875,138  | 5.9      | 1,850,767  | 5.9      | 24,371    | 1.3    |
| 5. 労 働 費      | 9,430      | 9,185      | 0.0      | 11,494     | 0.0      | △ 2,309   | △ 20.1 |
| 6. 農林水産業費     | 2,339,356  | 2,114,103  | 6.6      | 2,192,090  | 7.0      | △ 77,987  | △ 3.6  |
| 7. 商 工 費      | 1,902,417  | 1,505,876  | 4.8      | 2,020,405  | 6.4      | △ 514,529 | △ 25.5 |
| 8. 土 木 費      | 3,761,933  | 3,219,777  | 10.2     | 2,660,533  | 8.4      | 559,244   | 21.0   |
| 9. 消 防 費      | 1,078,569  | 1,068,408  | 3.4      | 1,015,172  | 3.2      | 53,236    | 5.2    |
| 10. 教 育 費     | 3,348,138  | 3,081,635  | 9.8      | 3,160,915  | 10.0     | △ 79,281  | △ 2.5  |
| 11. 災 害 復 旧 費 | 297,076    | 125,950    | 0.4      | 35,684     | 0.1      | 90,266    | 253.0  |
| 12. 公 債 費     | 3,330,368  | 3,330,039  | 10.6     | 3,747,664  | 11.9     | △ 417,625 | △ 11.1 |
| 13. 諸 支 出 金   | 2,775,021  | 2,688,628  | 8.5      | 2,580,229  | 8.1      | 108,399   | 4.2    |
| 14. 予 備 費     | 10,448     | 0          | 0.0      | 0          | 0.0      | 0         | -      |
| 合 計           | 33,818,785 | 31,544,691 | 100.0    | 31,555,775 | 100.0    | △ 11,084  | 0.0    |

## 特別会計別歳入歳出決算（実質収支）状況

（単位：千円）

| 会計区分                        | 歳入決算額      | 歳出決算額      | 歳入歳出<br>差引額 | 翌年度へ繰り<br>越すべき財源 | 実質収支額   |
|-----------------------------|------------|------------|-------------|------------------|---------|
| 国民健康保険特別会計<br>保 険 事 業 勘 定   | 6,034,365  | 6,000,766  | 33,599      | 0                | 33,599  |
| 国民健康保険特別会計<br>直 営 診 療 所 勘 定 | 139,995    | 139,995    | 0           | 0                | 0       |
| 後 期 高 齢 者 医 療<br>特 別 会 計    | 925,040    | 898,378    | 26,661      | 0                | 26,661  |
| 介護保険特別会計<br>保 険 事 業 勘 定     | 5,326,277  | 5,157,178  | 169,099     | 0                | 169,099 |
| 介護保険特別会計<br>介護サービス事業勘定      | 33,883     | 33,883     | 0           | 0                | 0       |
| 土地開発事業特別会計<br>企業団地開発事業勘定    | 35,372     | 1,324      | 34,047      | 0                | 34,047  |
| 産業廃棄物最終処分<br>事 業 特 別 会 計    | 102,641    | 55,378     | 47,264      | 43,918           | 3,346   |
| 国民宿舎事業特別会計                  | 22,914     | 22,815     | 99          | 0                | 99      |
| 広田財産区特別会計                   | 92         | 64         | 28          | 0                | 28      |
| 福良財産区特別会計                   | 17,595     | 13,572     | 4,023       | 0                | 4,023   |
| 北阿万財産区特別会計                  | 863        | 532        | 331         | 0                | 331     |
| 沼島財産区特別会計                   | 364        | 244        | 120         | 0                | 120     |
| 合 計                         | 12,639,401 | 12,324,129 | 315,271     | 43,918           | 271,353 |

別表 5

## 特 別 会 計 別 繰 入 繰 出 状 況

(単位：千円)

| 会計区分                           | 一般会計からの繰入金 |           |          | 一般会計への繰出金 |      |       |
|--------------------------------|------------|-----------|----------|-----------|------|-------|
|                                | 6 年度       | 5 年度      | 増減額      | 6 年度      | 5 年度 | 増減額   |
| 国民健康保険特別会計<br>保 険 事 業 勘 定      | 364,831    | 341,095   | 23,735   | —         | —    | —     |
| 国民健康保険特別会計<br>直 営 診 療 所 勘 定    | 55,047     | 75,368    | △ 20,321 | —         | —    | —     |
| 後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計          | 230,424    | 206,602   | 23,822   | —         | —    | —     |
| 介 護 保 険 特 別 会 計<br>保 険 事 業 勘 定 | 775,428    | 761,548   | 13,880   | 3,409     | 211  | 3,198 |
| 介 護 保 険 特 別 会 計<br>介護サービス事業勘定  | 26,064     | 35,845    | △ 9,781  | —         | —    | —     |
| 土地開発事業特別会計<br>企業団地開発事業勘定       | —          | —         | —        | —         | —    | —     |
| 産業廃棄物最終処分<br>事 業 特 別 会 計       | —          | —         | —        | —         | —    | —     |
| 国民宿舎事業特別会計                     | —          | —         | —        | —         | —    | —     |
| 広田財産区特別会計                      | —          | —         | —        | —         | —    | —     |
| 福良財産区特別会計                      | 436        | 436       | 0        | —         | —    | —     |
| 北阿万財産区特別会計                     | —          | —         | —        | —         | —    | —     |
| 沼島財産区特別会計                      | 7          | 7         | 0        | —         | —    | —     |
| 合 計                            | 1,452,237  | 1,420,902 | 31,335   | 3,409     | 211  | 3,198 |

## 令和6年度 南あわじ市基金運用状況審査意見書

### 第1 審査の概要

#### 1 審査の根拠等

この審査は、地方自治法(昭和22年法律第67号)、南あわじ市監査基準等に準拠して実施した。

#### 2 審査の種類

基金運用状況審査

#### 3 審査の対象

令和6年度南あわじ市基金運用状況

#### 4 審査の着眼点

審査は、主として次に掲げる点に着目して実施した。

##### (1) 形式審査

ア 基金の運用状況に関する調書の計数は、会計管理者等が保管する台帳等と一致し正確であるか。

イ 歳入歳出決算での繰入金等と一致しているか。

##### (2) 内容審査

ア 基金は設置目的に従って、確実かつ効率的に運用されているか。

イ 違法、不当な運用はないか。

ウ 運用方法、手続は適正か。また、運用から生ずる収益及び管理に関する経費は、歳入歳出予算上適正に処理されているか。

### 5 審査の実施内容

#### (1) 審査の期間等

ア 期間 令和7年7月1日から令和7年8月18日まで

関係職員の説明を聴取した日 令和7年7月23日

イ 場所 南あわじ市役所監査委員事務局執務室、304・305 会議室

#### (2) 審査の実施内容

この審査に当たっては、地方自治法の定めにより市長から提出された基金運用の状況を示す書類等について、会計管理者及び関係部局が所管する証書類との照合点検並びに所要の事情聴取等を行い、計数の正確性ととともに基金の運用状況等について、確実かつ効率的になされているかを主眼におき、審査した。

### 第2 審査の結果

第1に記載した事項のとおり審査した限りにおいて、市長から審査に付された基金の運用状況を示す書類の計数は、正確であり、基金の運用が法令等に従って確実かつ効率的に行われていると認められる。

なお、審査の詳細及び留意改善事項について記述し、審査の意見とする。

## 基金一覧表

### 特定目的基金（一般会計）

（単位：千円）

| 区 分                 | 6 年度末残高    | 5 年度末残高    | 比較増減      |
|---------------------|------------|------------|-----------|
| 財政調整基金              | 2,597,216  | 2,713,017  | △ 115,801 |
| 減債基金                | 611,194    | 806,906    | △ 195,712 |
| 公共施設等整備基金           | 988,193    | 1,167,765  | △ 179,572 |
| 地域福祉基金              | 106,024    | 106,624    | △ 600     |
| ふるさとまちづくり基金         | 2,019,609  | 1,925,845  | 93,764    |
| 滝川文化振興基金            | 93,213     | 92,638     | 575       |
| ふるさと・水と土保全対策基金      | 1,027      | 1,027      | 0         |
| 慶野松原松林保全基金          | 8,845      | 8,823      | 22        |
| 淡路鳴門岬公園開発基金         | 811,133    | 731,742    | 79,391    |
| 下水道基金               | 6,028      | 6,013      | 15        |
| 地域振興基金              | 2,700,000  | 2,700,000  | 0         |
| 水道事業調整基金            | 549,218    | 547,816    | 1,402     |
| 淡路ファームパークイングランドの丘基金 | 213,451    | 249,197    | △ 35,746  |
| 子ども未来基金             | 760,365    | 687,082    | 73,283    |
| サンライズ淡路基金           | 71,349     | 69,147     | 2,202     |
| 農業振興基金              | 142,679    | 142,315    | 364       |
| 森林環境基金              | 5,937      | 5,922      | 15        |
| 学ぶ楽しさ日本一基金          | 1,438,610  | 1,319,334  | 119,276   |
| 合 計                 | 13,124,091 | 13,281,213 | △ 157,122 |

### 特定目的基金（特別会計）

（単位：千円）

| 区 分              | 6 年度末残高   | 5 年度末残高   | 比較増減     |
|------------------|-----------|-----------|----------|
| 国民健康保険特別会計財政調整基金 | 470,592   | 388,267   | 82,325   |
| 介護保険特別会計財政調整基金   | 543,267   | 601,082   | △ 57,815 |
| 産業廃棄物最終処分場基金     | 681,129   | 740,518   | △ 59,389 |
| 国民宿舎基金           | 116,888   | 99,066    | 17,822   |
| 広田財産区財政調整基金      | 1,330     | 1,392     | △ 62     |
| 福良財産区財政調整基金      | 128,314   | 126,095   | 2,219    |
| 北阿万財産区財政調整基金     | 41,340    | 40,977    | 363      |
| 沼島財産区財政調整基金      | 3,496     | 3,372     | 124      |
| 合 計              | 1,986,356 | 2,000,769 | △ 14,413 |

### 定額運用基金

（単位：千円）

| 区 分      | 6 年度末残高 | 5 年度末残高 | 比較増減     |
|----------|---------|---------|----------|
| 土地開発基金   | 500,000 | 500,000 | 0        |
| うち現金     | 180,039 | 194,089 | △ 14,050 |
| うち土地（価格） | 319,961 | 305,911 | 14,050   |

基金の総額は156億1,044万7千円で、前年度と比べ1億7,153万5千円減額となっている。  
また、決算年度中基金取崩額は30億7,530万7千円で、その主なものは、学ぶ楽しさ日本一

基金 8 億 7,720 万 3 千円、ふるさとまちづくり基金 8 億 6,209 万 1 千円、子ども未来基金 4 億 350 万円、減債基金 3 億 677 万 9 千円である。

一方、決算年度中基金積立額は 29 億 377 万 2 千円で、その主なものは、学ぶ楽しさ日本一基金 9 億 9,647 万 9 千円、ふるさとまちづくり基金 9 億 5,585 万 5 千円、子ども未来基金 4 億 7,678 万 3 千円、国民健康保険財政調整基金 1 億 3,232 万 5 千円である。

### 基金の運用額と運用利益

(単位：千円)

| 区 分     | 運用額(R6.4.1) | 運用利子   | 償還差益・売却差益 | 運用収入合計 |
|---------|-------------|--------|-----------|--------|
| 定 期 預 金 | 7,878,948   | 6,125  | —         | 6,125  |
| 債 券     | 7,899,630   | 45,358 | 100       | 45,458 |
| 合 計     | 15,778,578  | 51,483 | 100       | 51,583 |

(単位：千円、%)

| 区 分       | 運用額        | 運用利子   | 償還差益・売却差益 | 運用収入合計 | 運用利回り率 |
|-----------|------------|--------|-----------|--------|--------|
| 6 年 度     | 15,778,578 | 51,483 | 100       | 51,583 | 0.33   |
| 5 年 度     | 15,772,745 | 48,153 | 0         | 48,153 | 0.31   |
| 対 前 年 度 比 | 5,833      | 3,330  | 100       | 3,430  | 0.02   |

基金の運用による収入の合計は、5,158 万 3 千円で、前年度と比べ 343 万円増加している。運用収入合計額を運用額で除して、運用利回りを算出すると 0.33%で、前年度より 0.02 ポイント上昇している。

### 第 3 審査意見

基金については、地方自治法第 241 条の規定により「確実かつ効率的」に運用しなければならないと定められている。

当年度の基金運用については、法令等、また本市公金運用方針に従っておおむね適正に行われており、今後も他団体の優良事例等を参考にするなどの研究をしつつ、効率的な基金の運用に取り組まれない。

